



(公社) 鹿児島県診療放射線技師会

会報

令和5年10月

第137号



公益社団法人 **鹿児島県診療放射線技師会**
鹿児島市東坂元四丁目28-11
TEL 099-248-0028

目次

巻頭言

鹿児島県診療放射線技師会 副会長 藤崎 拓郎	1
------------------------	---

お知らせ

理事退任・就任挨拶	2
会計だより 令和5年度 会費納入に関するお願い	7
正会員に対する研究会参加費徴収廃止について	8

報告

表彰委員会より（大久保氏叙勲受章、JART 表彰案内）	9
第55回 鹿児島CT研究会開催報告	12
令和5年度 フレッシュアップセミナー開催報告	14
令和5年 鹿児島県春季学術大会開催報告	16
第72回 鹿児島消化器画像・第22回超音波研究会開催報告	31
第40回 市民健康祭り開催報告	33
令和5年度 霧島始良地域研修会開催報告	35
第23回 鹿児島超音波研究会開催報告	37
第26回 鹿児島MRI研究会開催報告	39
第50回 大隅地域研修会開催報告	41
令和5年度 第1回告示研修開催報告	43
令和5年度 統一講習会講習会開催報告	44

各研究会等の案内

10月04日：鹿児島消化器画像研究会	46
10月12日：令和5年度リーダー及びリーダー育成研修会	47
11月03日・04日：第18回九州放射線医療技術学術大会	48
12月03日：令和5年度第3回告示研修(実技研修)	50

理事会議事録

事務所建替え委員会議事録	51
公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 令和5年度 第1回 理事会議議事録	67
公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 第102回 定時総会 議事録	77
公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 令和5年度 第2回 理事会議議事録	82

会員投稿

心からおススメしたい注目のスポット！	85
--------------------	----

行事・活動予定	88
---------	----

理事・監事名簿	90
---------	----

企業広告	91
------	----

巻頭言 今暫く医療従事者ONE TEAMで頑張りましょう

鹿児島県診療放射線技師会 副会長 藤崎拓郎

皆さんご存じのように、2020年より始まった新型コロナウイルス感染症の流行は、3年目を迎え2023年5月8日から季節性インフルエンザと同じ感染症法5類に引き下げられました。しかし、重症化は少し和らいだ感はありますが、その本質は変わらず、感染能力は以前より増しているとの報告もあり、マスクなし、イベント人数制限なし、外国人観光客増となると、予想通り今まさに第9波が押し寄せて来ていて、また、新型コロナウイルス感染症と似たような症状の季節外れのインフルエンザの猛威もあり、特に子育て世代の方々には、ダブルパンチで大変な思いをされていることとお察し申し上げます。一般の方と違って我々医療従事者は、流石に密な所でマスクなしとはいかず、職場でのマンパワーを考えると感染する訳に行かないのが共通の認識ではないかと思えます、ましてや院内でクラスターがおこると病棟閉鎖、その先には病院閉鎖があり、1、2年前の悪夢が思い出されます。従って、今後益々新型コロナウイルス感染症に対する一般社会の認識との温度差が広がる一方でしょうから、そういう意味からも会員の皆さまの日頃の「医療従事者としての自覚と責任ある行動」の努力に敬意と感謝の意を表します。今暫くこの努力が必要そうなので、医療従事者ONE TEAMで頑張ってください。今後、市中でマスクをしているのは、医療従事者のみになるのでは？と考えるのは私だけでしょうか。

さて、本年6月18日に開催されました第102回定時総会にて、23名の理事が選出されました。23名の中には新しく5名の方が理事に加わり、また若干の担当理事の入替も行われ、太田原会長の元、新たな県技師会が動き出しています。私も引継ぎを兼ねてもう一期残る事になりましたが、老害とならないように気を付け、頑張りたいと考えています。今年度も、県技師会としましては、県民の皆さまの医療面での寄与と我々の唯一の職能団体として、会員の皆さまの自己研鑽、技術向上に寄与するため各種事業を展開していく予定です。主な新たな取り組みとしては、県技師会ホームページでの会員サービスの充実と年数回発行している会報の充実、遠方の方が参加し易くするための各イベントのハイブリッド開催、各研究会の非会員放射線技師以外の参加費無料化などを実施しています。その他、最近では懸案事項でもある築25年の坂元事務所の移転を含めた立替えの検討、2025年11月に鹿児島で開催予定の第20回九州放射線医療技術学術大会の準備などを行っています。これらの事は随時報告致しますので、今後とも会員の皆さまの県技師会活動への益々のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

最後に、「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」告示研修会の受講状況を少しだけお知らせ致します。県技師会では、先月の9月17日（日）に令和5年度第3回告示研修会を開催しました。令和3年度に始まった当該研修会は、今回で7回目となり、これまでに302名の方が受講、免許の更新をされています。現在、鹿児島県所属の会員数は617名ですので、おおよそ半数の方が受講されたこととなります。これは、全国的に見ても平均的な受講状況であり、順調に受講が進んでいるものと思われます。しかし、新たな感染症やウクライナ侵攻、阪神タイガース優勝（笑）、鹿児島FCユナイテッド準優勝（汗）など何が起こるか分からない世の中ですので、認められる医療行為の要否にかかわらず、免許更新としてなるべく早目の受講をお勧め致します。

理事退任にあたって

鹿児島厚生連病院 西 憲文

4期8年の間、福利厚生を務めさせていただきました。何かと至らぬ点も多く、各理事の皆様には大変お世話になり、この場をお借りしまして心から感謝申し上げます。

主に本会のホームページを担当させていただいておりましたが、当初、ホームページをお願いしたいと頼まれたときには、正直に言って戸惑いました。それまでホームページの運用経験がなかったので不安もありました。しかし、前任者や当院のシステム課等のご協力をいただきながら、運用をしていました。

数年後、ホームページの更新についてのご意見をいただくようになり、自分でホームページを作成し、様々な試みを行いましたがなかなかうまくいかず、断念しました。最終的に、専門業者にホームページの更新をお任せし、2022年に大きな進展を遂げることができました。今では機能も充実し、会員の皆様により多くの情報を提供できるものとなりました。

私事ですが、他の学会の理事も務めており、掛け持ちを続けることで理事・会員の皆様にご迷惑をかけることを懸念し、退任の決断をいたしました。心残りの部分も多くありますが、技師会会員として今後も協力してまいります。

長らく、本当に多くの方々にお世話になり、誠にありがとうございました。

理事退任にあたって

鹿児島市立病院 岩元 博史

理事退任にあたりご挨拶申し上げます。

6年間総務担当として在任いたしました。新型コロナ流行による総会の運営方法の変更など色々ありましたが皆様のおかげで乗り越えることができました。今後は一会員として微力ながら協力していきたいと思いません。

理事退任にあたって

鹿児島市立病院 大山 貴章

初秋の候 会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私は2019年の理事就任から4年にわたり財務理事を務めさせていただきました。長いようで短いあつという間の4年でありましたが、振り返るとやはり新型コロナによる社会情勢の急変が大きな出来事としてあげられます。一年目をどうにか乗り切ってきたところでの新型コロナの感染の広がり、それに伴う人や社会活動の大きな変化は、当技師会の活動にも大きな影響を与えました。私が一年目に財務面で関与した各種勉強会や学会等が中止、オンラインなどへの変化を余儀なくされ、諸先輩から引き継いできた業務内容、参考としてきた前例が全く当てはまらなくなりました。何が正しいか、何をすべきか会長はじめ理事の皆様と乗り越えてきた日々だったかと思えます。各地域理事の方のところへもっと足を運んで、活動や要望の財務面からの支援を行えたらという思いも残っています。

一方で、この一連の変化に対応するべく、理事への配信業務対応PCの配布、金銭のやり取りの大幅な改革などが進んだのではないかとも思います。大きな変化の端緒となっているに違いないと確信しています。

5年以上の任期が好ましくないと県の監査で指摘されているため、2期4年で退任いたしますが、多くの施設の会員の方と知り合えご指導を頂いたことは、私にとって大きな経験となりました。

今後も微力ながら、県技師会の発展に協力させていただくとともに、会員皆様のご協力とご指導に改めて感謝申し上げます、退任のあいさつとさせていただきます。誠にありがとうございました。

理事退任にあたって

鹿児島大学病院 奥 好史

1期2年という短い任期で、何かと至らぬ点が多かったと思いますが、会員の皆様ならびに各理事の先生方には大変お世話になりました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

思い起こすとコロナ禍でいろいろな研究会や研修会がweb開催の形式でしたが、市民健康まつりだけは実地開催で企画・運営に携わることができ、企画することのワクワク感や担当者らとの達成感はとても感慨深いものがありました。今後は側面から協力をさせて頂きたいと思えます。最後に、新年度の役員の皆様のご活躍と鹿児島県診療放射線技師会の益々の発展を祈念しまして退任の挨拶と換えさせていただきます。

理事退任にあたって

鹿児島県立大島病院（北薩病院） 久保 ゆかり

私が大島地域理事を拝命しました令和3年、4年は、コロナ禍のため会員の皆様にはそれぞれご苦勞があったかと存じます。私も気軽に島外に出ることもできない中、自身の感染予防や院内のクラスター防止にも離島ならではの不安を感じる日々もありました。そんな時でもオンラインでの学術大会、勉強会は大変ありがたく、理事、会員の皆様の活動に励まされる思いでした。

理事としては何もお役に立てず、この場を借りてお詫び申し上げます。今後は、一会員として協力させていただきたいと思います。短い間ではありましたが、ありがとうございました。

理事就任にあたって

大井病院 愛下 剛

このたび推薦立候補にて福利厚生理事に就任いたしました大井病院 愛下 剛と申します。よろしくお願ひ申し上げます。

鹿児島県技師会員の皆様に有益となる情報発信や鹿児島県技師会と会員の考えるベクトルが同じ方向に進んでいけるように、会長を初め、理事の方々からアドバイスを頂きながら日々会務にあたっていきます。

また、会員の皆様方の声を技師会に届けられるようお声かけさせていただきます。初めての技師会理事でもあり、ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

理事就任にあたって

県立大島病院 元 俊晶

この度、大島地域理事を務めさせていただくことになりました。県立大島病院の元と申します。

初めての事で、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、技師会の更なる発展と円滑な運営に微力ながら努めさせていただきます。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

理事就任にあたって

加世田病院 木佐貫 克朗

このたび、南薩地域理事を務めさせて頂くこととなりました木佐貫です。
技師会は業務範囲の見直しに伴う告示研修を始めとして、我々に変化を求めています。
また世の中もコロナ禍を経て、変化を求めています。
変化を恐れず、遅れず南薩地域理事として、皆様と円滑な技師会運営の力添えになればと思います。
前任の野中氏は20年以上南薩地域をまとめて来られた方で、彼から多くのアドレスを頂きながら、日々会務にあたっております。
今まで牽引して頂いた恩返しが少しでも出来たら、また技師会の更なる発展に少しでもお役に立てたらと思います。
どうぞよろしくお願いたします。

理事就任にあたって

鹿児島市医師会病院 木場 淳

はじめまして。この度、鹿児島県放射線技師会組織理事を務めさせていただくこととなりました。これまで役員経験がなく不安ではありますが諸会員にご迷惑おかけしないよう努めてまいりたいと思います。よろしくお願致します。

理事就任にあたって

鹿児島市立病院 木原 悠太

今年度より鹿児島県診療放射線技師会の理事を務めさせて頂くことになりました。
鹿児島市立病院の木原悠太です
今までは技師会の活動に参加する立場でしたが、今回は技師会の運営をサポートする側になりただただ恐縮しております。初めてで至らない点が多々あると思いますが、会長をはじめとする理事の皆様の力をお借りしながら、理事の仕事に取り組んでいければと思っております。
微力ながら鹿児島県診療放射線技師会を盛り上げる一助となるよう努力していく所存です。
今後とも宜しくお願いたします

理事就任にあたって

鹿児島市立病院 米重 亮馬

この度、鹿児島県放射線技師会総務理事に就任致しました鹿児島市立病院の米重亮馬です。諸先輩方の後を引き継ぎ、自分が役員として無事務まるのかと不安な気持ち一杯ですが、診療放射線技師の未来のため微力ながら努めさせていただきます。まだまだ左も右もわからぬ若輩ものですが、どうぞよろしくお願ひ致します。

理事就任にあたって

鹿児島大学病院 本村 克朗

この度、総務理事に就任しました。

まずは県技師会の業務が円滑に進むように、そして施設間、鹿児島県放射線技師会全体の結束を強くできるように尽力していきたいと思ひます。

宜しくお願ひします。

公益財団法人
鹿児島県診療放射線技師会
財務 渡邊義治

令和5年度会費納入に関するお願い

本年も鹿児島県診療放射線技師会においては、日本診療放射線技師会費および鹿児島県会費・九州地域放射線技師会費の会費合算請求を行っております。

JARTより郵送されます支払いに関します書面の手順をご確認のうえ、会費の納入をお願い致します。

尚、支払い期限の**2023年9月30日**を過ぎますと、日本診療放射線技師会からの委託金も減額されてしまいますので、お早目の納入を重ねて宜しくお願い致します。

令和5年4月1日

会員各位

【お知らせ】正会員に対する研究会参加費徴収廃止について

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
会長 太田原 美郎

仲春の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は鹿児島県診療放射線技師会活動へのご支援・ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成27年度（2015年度）より、鹿児島県診療放射線技師会主催の研究会参加において、正会員の皆様に対して500円の参加費を徴収させていただいておりました。

徴収開始当時は、鹿児島県診療放射線技師会の財務状況も芳しくなく、世話人代表の皆さまの忌憚のないご意見をいただきながら理事会にて熟考した結果、鹿児島県診療放射線技師会の安定運営および研究会の成長を見据えて参加費500円を徴収するに至りました。

しかし、昨今の技師会会員数増加ならびに、皆様の多大なご協力を賜りましたことで、安定な運営が可能となりましたので、令和5年3月31日をもって、正会員の研究会参加費500円の徴収を廃止して、研究会参加費を無料とさせていただく事となりましたので、書面にてお知らせいたします。

尚、非会員の診療放射線技師の皆様におかれましては、引き続き研修会参加費2,000円を徴収させていただく事に変更はございませんので、改めて鹿児島県診療放射線技師会への入会をご検討くださいますよう改めてお願い申し上げます。

【徴収廃止】

各種研究会参加費 会員 500円 ⇒ 会員 無料
医療職 1,000円 ⇒ 医療職 無料

【現行通り】

一般無料（メーカー様も無料となります）、学生無料は変更ございません

【徴収継続】

各種研究会参加費 非会員 2,000円

※但し、配信元および開催会場の施設にお勤めの非会員につきましては会員と同様に参加費無料といたします。

【参加費無料となる研究会】

- ・鹿児島CT研究会
- ・鹿児島MRI研究会
- ・鹿児島超音波研究会
- ・鹿児島消化器画像研究会
- ・鹿児島乳腺画像研究会
- ・鹿児島X線撮影研究会

報告 表彰委員会より

表彰担当理事 野中 康博

令和4年 秋の叙勲 に本会より推薦の 大久保 光男 さんが受章されましたのでお知らせいたします。

また、JART功労賞、50年および30年勤続表彰については別途資料をご覧いただき、該当される方は申請くださいますようお願いいたします。JART表彰は追ってホームページにも掲載されますので合わせてご確認ください。

1. 叙勲受章（瑞宝双光章）

大久保光男さんが令和4年 秋の叙勲 瑞宝双光章を受章されました。瑞宝双光章は長年公的業務に従事して功労を重ねた方をたたえるもので鹿児島県では50名が受章され11月7日、県庁での伝達式に臨まれました。叙勲受章に際し、ご本人様からコメントを頂いておりますのでご紹介いたします。

令和四年 秋の叙勲受章に際して

大久保 光男

令和四年秋の叙勲において、瑞宝双光章を受章しました。叙勲というこのような栄誉ある素晴らしい章を受章する事が出来ました事、これもひとえに会員皆様のご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後もこの栄誉に恥じる事のないよう一層精進していく所存ですので宜しくお願い致します。



大久保さんは、昭和49年5月から鹿児島大学医学部付属病院、平成17年5月から川内市医師会立市民病院に勤務され、鹿児島県診療放射線技師会においては昭和52年から平成19年までの長きにわたり理事、うち平成15年から2期4年 副会長として務められ本会発展に多大な貢献をされました。心よりお祝い申し上げます。

2. JART表彰について

鹿児島県診療放射線技師会から令和5年度 功労賞および永年勤続表彰（50年、30年）の案内がありました。功労賞は選出検討中ですが、永年勤続では50年表彰に3名、30年表彰に47名の候補者がおられます。表彰については地域理事の協力を得て進めてまいりますので、該当される方はお知らせください。永年勤続のカウント開始はJART入会日ではなく入職日となります。以下、記載要件となりますのでご確認ください。

（1）表彰の要件および勤続年数カウントの開始

①勤続50年表彰（以下の項目をすべて満たしている方）

- ・都道府県技師会に所属している本会会員
- ・勤続30年表彰受賞歴がある
- ・会費を10年以上完納
- ・診療エックス線技師免許または診療放射線技師免許を取得後50年以上経過して

②勤続30年表彰（以下の項目をすべて満たしている方）

- ・都道府県技師会に所属している本会会員
- ・勤続30年表彰の未受賞者
- ・30年以上 診療放射線技師業務に従事した方
- ・会費を入会后引き続き15年以上完納

※2023年度から15年度前は2009年。2009年度は2009年04月01日から2010年03月31日まで。

※カウント開始は免許登録日ではなく、入職日となります。基本的には『免許取得年度＝勤務開始日』であるかと思えます。

※表彰規程では、勤続歴が満30年以上としておりますので、就職歴の入職日が平成06年（1994年）03月31日以前、入会年月日が平成22年（2010年）03月31日以前であること。これ以降の場合は翌年度の対象となります。

（2）申請方法

JART申請の締め切りは11月17日必着、鹿児島県では10月末日までとします。勤続30年表彰が主であろうかと思いますが、該当者で申請される方は後日ホームページに添付します「様式第5号」に則り、履歴書を作成し公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会・表彰担当宛て、又は所属施設の地域理事宛てにお送り下さい（50年表彰は様式が異なりますので問い合わせ下さい）。

申請は10月末日までとし、会長確認後に「表彰推薦者」としてJARTへ送り、その後はJART事務局で確認作業がなされ今年度中に受賞者の発表になる見込みです。

（3）問い合わせ

*表彰担当

野中康博（菊野病院 診療協力部 放射線課）

〒897-0215 南九州市川辺町平山 3815 電話 0993-56-1135 内線 130

*** 地域理事**

鹿児島地域 伊藤 大助 099-230-0100 (米盛病院)
北薩地域 前田 健一郎 0996-22-1111 (川内市医師会立市民病院)
南薩地域 木佐貫 克朗 0093-53-6300 (加世田病院)
霧島始良地域 坂口 右己 0995-42-1171 (霧島市立医師会医療センター)
大隅地域 熊谷 繁夫 099-482-0622 (昭南病院)
大島地域 元 俊 晶 0997-52-3611 (県立大島病院)

(4) 過去一覧

年度(西暦)	叙勲	JART功労者	JART50年	JART30年
平成29年度(2017年度)		0	0	6
平成30年度(2018年度)		0	1	5
平31・令01年度(2019年度)		0	2	9
令和02年度(2020年度)	秋1	0	0	8
令和03年度(2021年度)	春2	0	0	8
令和04年度(2022年度)	秋1	0	0	4

第55回 鹿児島CT研究会 開催報告

鹿児島 CT 研究会 穂山 和章

第 55 回鹿児島 CT 研究会を 2023 年 5 月 17 日（水）19 時から 21 時まで、Web にて開催致しました。今回の当日参加者は、会員 107 名、メーカー 6 名の計 113 名でした。

内容は、CT 装置メーカー 6 社による、「CT 装置の基礎から最新情報まで」をテーマに講演が行われました。

CT 装置の情報提供では、富士フィルムヘルスケア、GE ヘルスケア・ジャパン、United Imaging Healthcare、フィリップス・ジャパン、キヤノンメディカルシステムズ、シーメンスヘルスケアの各 CT 装置メーカー 6 社に、各社特徴のある「CT 装置の基礎から最新情報まで」アプリケーション等を中心にご講演頂きました。内容は、オートポジショニング、Dual Energy の基礎から精度向上に対する取り組み、鹿児島 CT 研究会では初講演の United Imaging Healthcare の CT 技術や導入状況、二層検出器の基礎から最新情報、Deep Learning を活用した技術の基礎から応用、フォトンカウンティング CT の基礎から最新情報を各社質疑含め 20 分という短い時間の中わかりやすく情報提供頂きました。

今回の研究会も、Web のみの開催となりました。

事前販売チケットに関しては、完売してしまい、購入できなかった方々にはご迷惑をお掛け致しました。

また、今回の研究会では、県外からのチケット購入者は 30 名もあり、県外から参加できるお礼のコメントも多数頂いております。

今年度は、研究会中にもご案内させて頂きましたが、3 回の開催を予定しております。

今後も、鹿児島県の CT 技術向上に向けて企画や情報提供してまいりますので、ご参加ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

世話人： 代表 愛下 剛	大井病院
岩元 優樹	鹿児島医療センター
沖中 裕幸	川内市医師会立市民病院
木村 圭佑	南風病院
坂口 右己	霧島市医師会医療センター
濱田 智太郎	いまきいれ総合病院
林 六計	鹿児島大学病院
福留 慎也	米盛病院
二間瀬 竜太	今村総合病院
穂山 和章	鹿児島厚生連病院
宮原 洋一	鹿児島市立病院

- 日 時 : 2023年 5月17日(水) 19:00 ~ 21:00
- 開催形式 : Web開催のみ (Webex Meetings)
- 内 容 :

【開会挨拶】 19:00-19:05 鹿児島CT研究会世話人

【CT装置の最新情報提供】 19:05-20:55

「CT検査におけるポジショニングの重要性」

富士フィルムヘルスケア

「Dual Energyの精度向上に対する取り組み及び臨床活用について」

GEヘルスケア・ジャパン

「United Imaging Healthcare社製CTの新技术」

United Imaging Healthcare

「二層検出器の基礎から最新情報～機械的特長と臨床での有用性～」

フィリップス・ジャパン

「Deep Learningを活用した技術の基礎から応用について」

キヤノンメディカルシステムズ

「CTの再定義・臨床用フォトンカウンティングCTのご紹介」

シーメンスヘルスケア

【閉会挨拶】 20:55-21:00 鹿児島CT研究会 代表世話人



令和5年度 フレッシュャーズセミナー（開催報告）

（公社）鹿児島県診療放射線技師会 学術 藤崎 誠

今年度は、下記日程・内容にて、対面形式 Web 併用での開催となりました。

コロナ感染拡大対策として、JART からの指定講座のみの内容とし、セミナー後の情報交換会は簡単な自己紹介としました。

今年度は3年ぶりの対面式での開催ということもあり講師陣の熱弁ぶりを拝聴することができました。受講者もそれに応えるべく真剣な姿を拝見することができました。また、最後の自己紹介では興味のあるモデリティーの発表や他県の出身で鹿児島にはまだ友達がいないので仲良くしてくださいなど、若い方ならではの自己紹介を聞くこともできました。若い方のコミュニティを広げられる一助となれたと思います。今後の彼らの活躍に期待したいと思います。

さて、開催内容としましては、今回も公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会の共同開催という形をとり、例年と同じ「エチケット・マナー講座」、「医療安全講座及び社会人基礎力」、「感染対策講座」、「医療コミュニケーション講座」、「被ばく低減講座」の5つの講座と、「診療放射線技師会活動等の紹介と入会案内」を加えた内容で開催しました。

実際に行なっているコロナ感染対策の内容も含めた「感染対策講座」、最近医療の現場で重要視されている「医療コミュニケーション講座」、社会人として世間から求められている「社会人基礎力講座」、近頃は国民にも注目されている「被ばく低減講座」は、新人のみならず、我々中堅、ベテランの技師にとりましても参考になったのではないかと思います。

参加人数は、フレッシュャーズ13名、学生5名、引率者4名の計22名でした。

参加された方には、あらためて参加のお礼とフレッシュャーズの方には、我々の仲間として、唯一の職能団体である当診療放射線技師会への入会を心よりお待ちしております。

来年度は鹿児島県独自の講義も復活させたフレッシュャーズセミナーを開催したいと思います。

また、鹿児島県の特徴から対面、Web 併用型のハイブリッド形式を今後も継続させていきたいと思っています。是非、新人のみなさまのご参加と技師長さん、先輩方の新人参加へのご配慮、及び会員のみなさまのご参加をよろしく願い致します。





【日程及びプログラム】

日 時：令和5年6月11日（日） 9時～13時

場 所：鹿児島医療技術専門学校 3階講義室

内容：

- ① 9時～9時30分 エチケット・マナー講座
放射線部門技師長 西郷 康正（鹿児島大学病院）
- ② 9時30分～10時30分 医療安全講座及び社会人基礎力
会長 太田原 美郎（明輝会クリニック）
- ③ 10時30分～11時 医療コミュニケーション講座
副会長 藤崎 拓郎（川内市医師会立市民病院）
《 休 憩 》
- ④ 11時～12時 感染対策講座
学術担当理事 藤崎 誠（南風病院）
- ⑤ 12時～12時30分 被ばく低減講座
学術担当理事 東 幸浩（鹿児島医療技術専門学校）
- ⑥ 12時30分～13時 診療放射線技師会活動等の紹介と入会案内
総務担当理事 大迫 俊一（相良病院）

【参加者氏名】

尾長谷 美憲、中園 怜那、角 直希、石松 杏梨、山中 佑馬、竹尾 真聡、川野 零旺
佐々木 迅凌、永尾 雄誠、筒 黎也、竹原 若奈、新 陵汰、前田 麗安、橋口 万由佳
稲村 衣真、立石 大輝、富田 大地、田代 奈々、愛下 剛、山中 仁、副島 恭平、
坂下 周一郎（順不同、敬称略）

令和5年度（公社）鹿児島県診療放射線技師会 春季学術大会 開催報告

学術担当 藤崎 拓郎

今年度の（公社）鹿児島県診療放射線技師会 春季学術大会は、6月18日（日）に鹿児島医療技術専門学校 平川校大講義室（3号館3階）にて、昨年につき、会場とWeb参加のハイブリッド方式で、**特別講演**、**会員発表**の2部構成で開催された。参加者は、68名（診療放射線技師67名 一般1名）であった。

特別講演は、本年度より（公社）日本診療放射線技師会が運用を開始したクリニカルラダー方式を取り入れた新しい生涯教育システムがスタートしているが、そのシステムについて、私を含め今ひとつ理解できていない会員の声がありましたので、今一度、会員の皆様にご理解頂きたく、日本診療放射線技師会の理事である 川守田 龍 先生を招いて、「**日本診療放射線技師会の新生涯教育制度について**」と題してご講演頂いた。

講演内容は、新生涯教育システムは、会員自らが到達目標を把握し、日常診療における習熟度レベルを可視化できるクリニカルラダーおよびマネジメントラダーから成り、それぞれ就職年数によって到達目標が設定された以下のレベル1～5に分かれている。レベル1：新人教育、レベル2：ジェネラリストの教育、レベル3：スペシャリストの教育、レベル4：日本診療放射線技師会が目指す専門診療放射線技師として想定。また、レベル3からは、管理職教育のマネジメントラダーも構築している。等の内容であり、システム構築の必要性や既存のシステムからの移行、維持のためのポイント修得方法なども詳しくご講演頂いた。

皆さんもご存じの通り、このラダー方式は、看護師など他職種も生涯教育に早くから取り入れている方式で、実績があり、診療放射線技師会でも取り入れられたことは、良いことだと思います。是非、会員の皆さんもこの新生涯教育システムを活用して、目標とするレベルに到達するよう自己研鑽して頂きたいと思います。

会員発表は、下記の通り、5演題のエントリーとなった。演題は、エコー、CT、MRI、一般撮影と多岐に渡る内容で、それぞれの施設で頑張っている演者の方の研究結果や試みの発表があり、聴講された会員には、大変勉強、参考になったのではと思います。（同意を得た発表内容は本誌に掲載）

今年度、（公社）鹿児島県診療放射線技師会では、11月18日（土）に秋季学術大会を南薩地域と合同で開催予定ですので、演題のエントリーと多数の方の参加をお願い致します。

「学術大会プログラム」

【特別講演】 14時00分～15時00分

座長 公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会 会長 太田原 美郎

「日本診療放射線技師会の新生涯教育制度について」

公益社団法人 日本診療放射線技師会理事
多根総合病院 川守田 龍 先生

【会員発表】 15時20分～16時20分

座長 鹿児島共済会南風病院 放射線技術 持留 浩輔

1. 「診断に苦慮した特発性腸管膜様包裏症により腸閉塞を来した1例」

霧島市立医師会医療センター 放射線室 塩屋 晋吾

2. 「大腸がん検診のCT-colonographyを契機に発見されたS状結腸癌の1例」

鹿児島共済会南風病院 放射線技術科 園田 光一

3. 「膝関節軟骨に近似した緩和時間を持つファントム作製」

鹿児島共済会南風病院 放射線技術科 尾崎 隼

4. 「0.4T MRI装置におけるincidental MT効果の検証」

鹿児島医療技術専門学校 診療放射線技術学科 迫田 和也

5. 「次世代高精度X線撮影法のすべて

プレショットや補助具はCPSの序章に過ぎない」

慈愛会今村総合病院 画像診断部 馬場 隆行

【会場風景】



診断に苦慮した特発性腸管膜様包裹症により腸閉塞を来した1例

霧島市立医師会医療センター 医療技術部 放射線室
塩屋 晋吾、橋本 隆志、福元 健、佐々木 崇、坂口 右己、中村 克也

【症例】50歳代、男性。主訴は腹痛・嘔吐。既往歴は特記項目なし。※腹部手術・外傷(-)、血液透析(-)、結核・ウイルス感染(-) 現病歴は20XX年6月上旬、4日間続く腹痛で他院に救急搬送された。CTで腸閉塞が疑われ当院へ紹介搬送となった。

【来院時現症】左上腹部に局限した圧痛を認めるも症状は軽減傾向で腹部膨満感は消失していた。

【血液検査】WBC 10200/uLと軽度上昇を認めたが、その他項目は基準値内であった。

【CT】トライツ靭帯肛門側に局限した空腸の拡張と壁肥厚を認めた(Fig. 1)。腸管壁の造影効果は保たれており明らかな絞扼を示唆する所見や腫瘍性病変は認めなかった。閉塞起点は同定できず腸炎による麻痺性イレウスと診断し、絶食・補液管理目的に保存的に入院での経過観察となった。

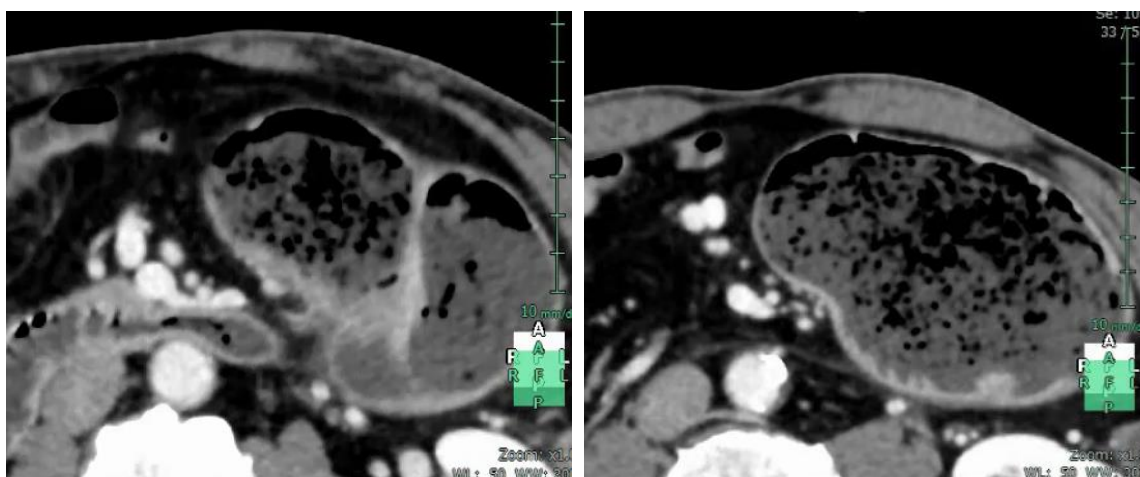


Fig. 1 トライツ靭帯肛門側に局限した空腸の拡張と壁肥厚

【腹部超音波検査(以下 US)】入院第2病日には症状は改善傾向となり US を施行した。十二指腸水平脚から系統的走査で肛門側へ追跡するとトライツ靭帯付近の空腸で渦巻き様に捉えられる部分を認めた(Fig. 2)。同部の腸管壁は第Ⅲ層の軽度壁肥厚を認めた。同部近傍の腸間膜には脂肪織 isolation sign を認め、リンパ節も複数認めた。空腸の回転様所見がどのような状況を反映しているのか判別し難かったが索状物による影響や捻転や内ヘルニアの状況などを考えた。同部口側に拡張所見は目立たなかった。

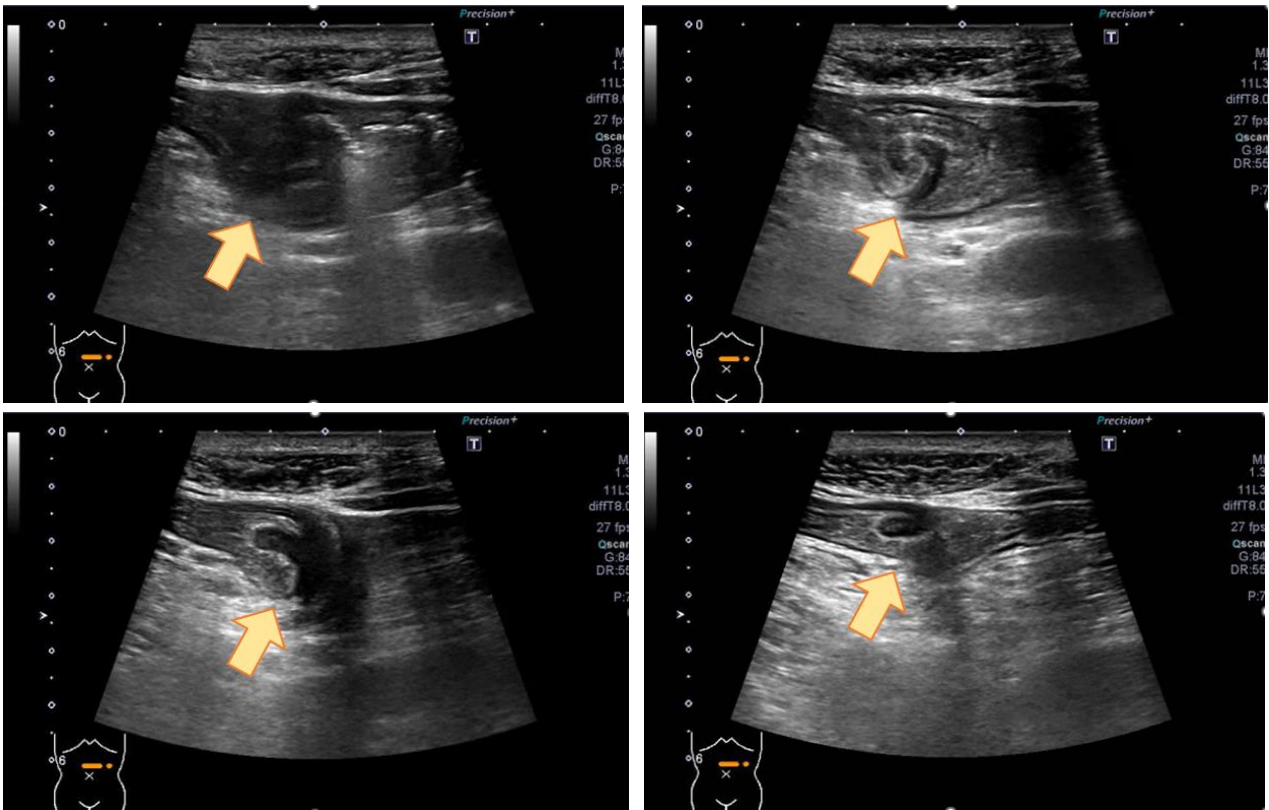


Fig. 2 トライツ靭帯付近の空腸で渦巻き様に捉えられる部分

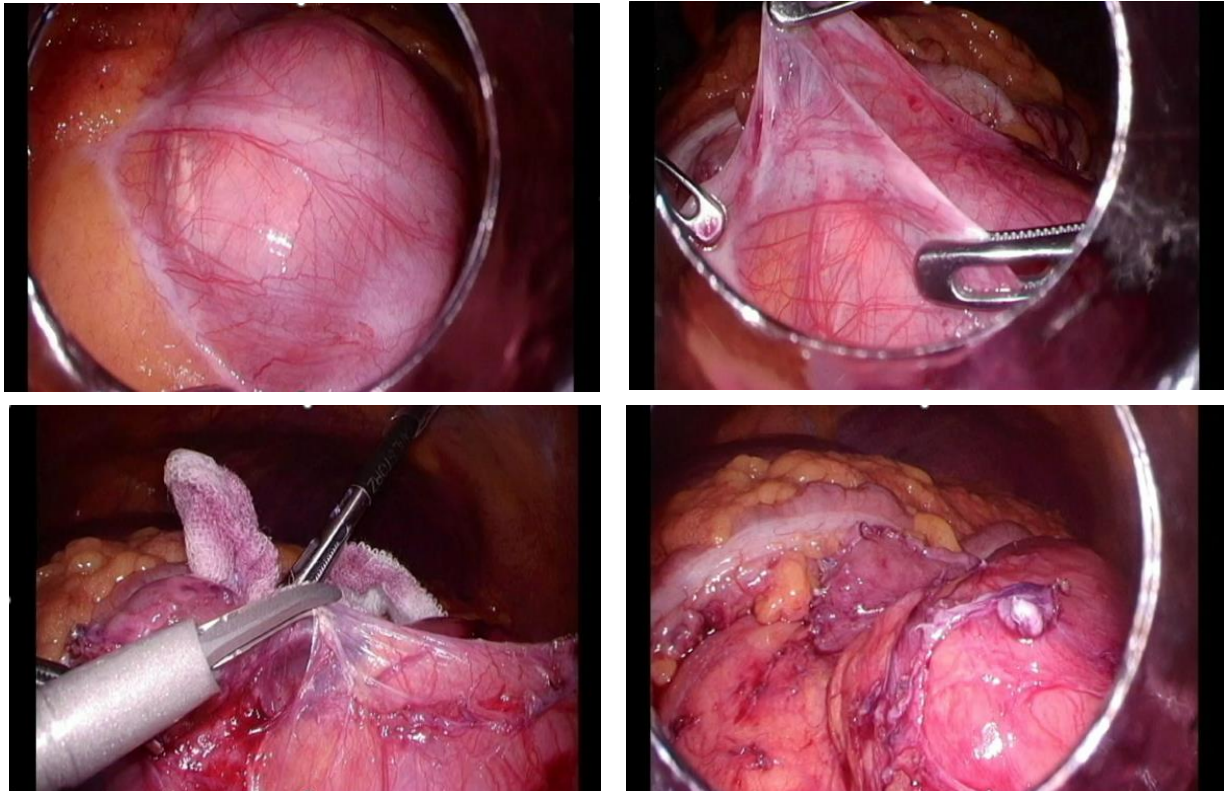
【経過】小腸内視鏡では空腸に浮腫状の変化を認めたものの、食事再開後も症状の再燃はなく入院第12病日に退院となった。その後は症状なく経過していたが、20XX年11月下旬、頻回の嘔吐があり、当院を再受診した。CTでは前回と同様に空腸の拡張を認め、内ヘルニアもしくは索状物による狭窄を疑い、緊急手術の方針となった。

【手術所見】癒着に加え膜様構造物が嚢様となり上部空腸を被覆し屈曲・狭窄している状況であり腸管膜様包裹症と診断した(Fig. 3)。腸管の虚血や絞扼、内ヘルニアの所見は認めなかった。癒着剥離、嚢様構造物の開放を行い手術を終了した(Fig. 4 A-D)。術後経過は良好で、第6病日に自宅退院し現在まで症状の再発はない。



Fig. 3
癒着に加え膜様構造物が嚢様となり上部空腸を被覆し屈曲・狭窄している状況であり腸管膜様包裹症と診断した

Fig. 4



A	B	A 腸管を覆う膜様構造物	B 膜様構造物は硬い性状
C	D	C 硬い性状のため切開に難渋	D 切開終了 手術時間 約 2 時間 30 分

【考察】腸管膜様包裏症は白色～灰白色の線維性被膜に小腸を中心とした腹腔内臓器が覆われ、消化管の通過障害を来す稀な疾患である¹⁾。明らかな疫学は不明であり、発症の原因が明らかなものを続発性、明らかでないものを特発性として分類されている。続発性のもは特発性よりも頻度が高く、何らかの原因により腹膜に炎症が生じることが原因で発症すると考えられている²⁾。線維性被膜が覆う範囲によって以下の3型に分類されている。1型が小腸が部分的に被覆されるもの、2型がすべての小腸が被覆されるもの、3型がすべての小腸とそれ以外の腹腔内臓器が被覆されるもの³⁾であり、本症例は1型に該当する。原因疾患で最も多いものが腹膜透析であり、その他には腹部手術や外傷の既往、結核やウイルス感染の既往、消化管の悪性腫瘍、 β -blockerの使用などが報告⁴⁾されている。本症例はこれらの明らかな要因はなく特発性と考えられた。診断には造影CTが有用とされ、“小腸が薄い膜様構造物に覆われ一塊となり一か所に集簇している像”が特徴的な所見とされている²⁾。USで捉えられていた腸管の渦巻き様所見は線維性被膜により腸管が覆われている状況を反映した所見と推測された。腸管膜様包裏症の術前診断率は40%前後との報告もあり、本症例においても初回の入院時には診断に至らず後の手術により確定診断に至った。症状は消化管の閉塞や蠕動機能障害による腹痛や嘔吐などの腸閉塞症状が多いとされる。また卵管や卵巣に繊維性被膜の形成が及んだ場合には不妊の原因となる可能性もある⁵⁾。治療は症状が改善しない場合には外科治療が選択されることが多いとされている。

【まとめ】特発性腸管膜様包裏症により腸閉塞を来した1例を経験した。閉塞原因の特定し難い腸閉塞に遭

遇した際には（USでの渦巻き様所見含め...）、稀ではあるが本疾患も鑑別に挙げ診療を進めるべきと教訓となった症例であった。

【参考文献】

- 1) Solmaz A. Abdominal cocoon syndrome is a rare cause of mechanical intestinal obstructions:a report of two cases. Am J Case Rep . 2015.
- 2) 福岡 他. 聖マリアンナ医科大学雑誌. 2016
- 3) Wei B, Wei HB, Guo WP, Zheng ZH, Huang Y, Hu BG, Huang JL. Diagnosis and treatment of abdominal cocoon: a report of 24 cases. Am J Surg . 2009
- 4) Akbulut S. Accurate denition and management of idiopathic sclerosing encapsulating peritonitis. World J Gastroenterol . 2015.
- 5) Hu D. Successful delivery after IVF-ET in an abdominal cocoon patient: case report and literature review. Int J Clin Exp Pathol. 2013

大腸がん検診のCT-colonography を契機に発見されたS状結腸癌の1例

南風病院 放射線技術科 園田 光一

【はじめに】

大腸がん検診目的の CT-colonography (以下 CTC) を契機に発見された S 状結腸癌の 1 例を経験したので報告する。

当院では 2010 年より大腸がん検診を目的とした CTC の検査を開始しており、年々増加傾向にある。2020 年からは検診の CTC 検査のみで年間約 300 件を超える検査を行っている。

【当院の検査】

前処置として、検査前日に下剤負荷をかけ、バリウムにてタギングを行っている。撮影に関しては、腹臥位・背臥位の 2 体位撮影を通常とし、鎮痙剤を使用(ブチルスコポラミン、グルカゴン)して検査を行っている。

【症例】

70 歳代、男性。主訴はなしで、特記事項などもなく不整脈治療中の方。検診を目的として当院を受診し、これまでに当院の検査受診歴無し、大腸内視鏡検査歴無しであった。今回、不整脈・血糖高値のため鎮痙剤不使用の指示があった。

【CTC 撮影】

左側臥位にてガス送気を開始したが、ガスの入りが不良であった。送気圧を上げ、体位変換などしたが送気困難であったため、送気圧を下げて腹・背臥位の 2 体位撮影を行った。腹臥位撮影にて S 上結腸に全周性の腫瘍所見あり、腸管拡張が一部不良であったため追加撮影(左側臥位)を行った。(図 1)

【CTC 所見】

S 上結腸に体位変換において恒常的な拡張不良を認める。S 状結腸に全周性の狭窄(長軸方向に 7cm)を認め、S 状結腸癌が疑われる。深部大腸にあきらかな病変は認めない(図 2.3)



図 1. CT 検査タイムライン

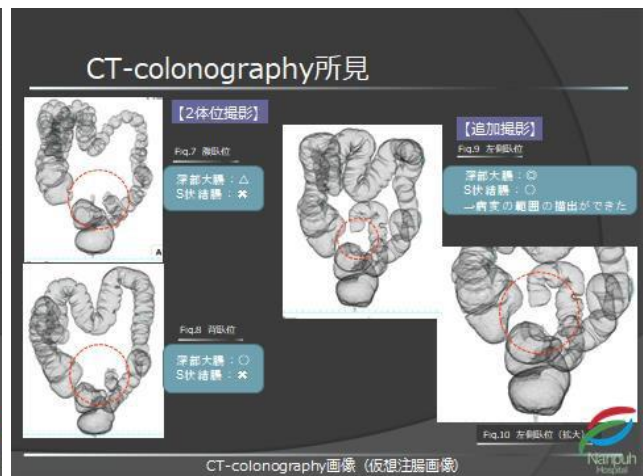


図 2. CTC 所見(仮想注腸画像)

【その他 検査所見】

・下部内視鏡検査

S 状結腸に全周性の腫瘍を認めた。スコープは通過できなかったため深部大腸は精査不可。

・造影 CT 検査

S 状結腸癌の他に、左肺下葉 S9 に転移性肺腫瘍が疑われる。腸管傍リンパ節腫大が散見され転移が疑われる。(図 4)

【病理組織学的検査】

S 状結腸：Rs2 型 48×75mm 分化型腺癌。

肺腫瘍：S 状結腸癌と類似性が見られ、転移として一致する。

【参考】

CTC 検査において拡張不良を伴う主な要因としては、

- ・鎮痙剤の不使用
- ・排便不良に伴う多量残渣物
- ・多量の腸管液
- ・大腸憩室症
- ・腫瘍(全周性) 等が挙げられる。当院での拡張不良時の対応としては
- ・送気圧の調整(腸管内圧との兼ね合いで上下する)
- ・体位変換(残渣物や腸管液を動かす)
- ・直腸カテーテルの位置調整
- ・積極的なコミュニケーション(おなかの張りや痛みを確認、またはリラックスさせる)
- ・残渣物・腸管液の処理(直腸カテーテル内の処理) 等が挙げられる。

【考察】

当院では大腸検診目的での CTC の検査数が増加しており、大腸を検査する上でなくてはならない検査となっている。今回の症例のように大腸がんを見つけるには CTC は有用であり、狭窄を認める症例であっても深部大腸の拡張を保つことで精度の高い検査を行うことが可能であった。また、内視鏡が通過不可の場合でも、CTC では深部の情報も得られ検査の有用性を感じた。所見に気づき、腸管拡張の見極めと必要に応じた追加撮影を行うことで検査の質を高めることが重要だと考える。

【結語】

大腸検診の CT-colonography 検査において S 状結腸癌の 1 例を経験した。

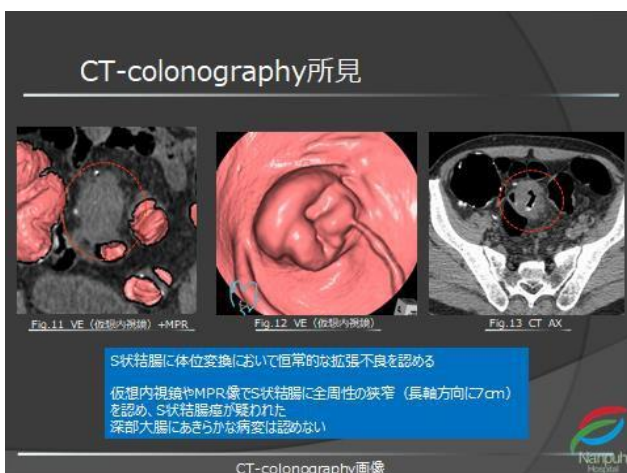


図 3. CTC 所見 (仮想内視鏡・CT AX)



図 4. その他 検査所見

膝関節軟骨に近似した緩和時間を持つファントム作製

鹿児島共済会南風病院 放射線技術科 尾崎 隼

【背景】 当院では変形性膝関節症の再生治療のために処理用アプリケーション VINCENT により、膝関節軟骨の厚さや面積の定量評価を行っている。その際に MRI 画像が必要となるが、2 つの 3Dシーケンスが必要となり、撮像時間が長く患者様に負担のかかるものとなっている。

撮像時間がかかるためボランティア撮像を行っていくことも困難であり、条件検討を行う方法がないかを考える必要があった。ファントムがあれば画質評価を行うことが可能であるが、当院に膝専用のファントムはない。


そこで、膝専用ファントムを作製することで、条件検討が簡便になるのではないかと考えた。

【目的】 当院での背景をもとに、定量評価に要する撮像の条件検討や画質評価を簡便に行うため、造影剤と寒天の濃度を調整することにより、健常者と変形性膝関節症患者それぞれの膝関節軟骨に近似した緩和時間を持つファントムの作製することとする。

【使用機器】 MRI 装置 (SIEMENS 社製 3T MRI Skyra) , 15ch Knee coil コイル, 自作ファントム (Gd造影剤〈プロハンス 13ml : エーザイ社〉) と寒天 (粉末) を混ぜ合わせたもの)

【自作ファントムについて】 膝関節の周囲と同等程度にするため 10 cm 径の容器にシリンジを並べることでファントムを作製した。シリンジを固定するために発泡スチロールを土台にしてシリンジを差し込む形にした(そうすることで、濃度調整に失敗してもシリンジを差し替えることができる)。 (Fig. 1) ファントムに関しては、造影剤希釈溶液で T1 値を、寒天濃度で T2 値を調整した。ファントム作製後、試料を安定させるために室温 23℃の部屋に一週間留置させてから撮像した。

【撮像条件】 Table.1 の撮像条件で T1 値測定, T2 値測定を行った。



	T1値測定	T2値測定
Pulse sequence	IR	SE
TR (ms)	6000	6000
TE (ms)	12	10-160
TI (ms)	100-5000	
Slice thickness (mm)	5	5
FOV (mm)	140	140
Matrix	256×256	256×256
NSA	1	1
BW(Hz/Px)	130	160

Fig.1 左 自作ファントム (左: 外観, 右: 撮像)

Table.1 撮像条件

【緩和時間算出方法】 縦磁化の大きさを M_y , TI を τ_1 , 横磁化の大きさを M_x , TE を τ_2 とするとブロッホの方程式から下式が定まる。下式より, T1 値と T2 値を求める。

T1 値測定

$$[\log_e(M0 - My(\tau_1))]/\tau_1 = -\log_e \times (1/T1)$$

$$\text{片対数グラフの傾き} = -1/2.303 \times (1/T1)$$

$$T1 = -1/(\text{片対数グラフの傾き} \times 2.303)$$

T2 値測定

$$[\log_e Mx(\tau_2)]/\tau_2 = -\log_e \times (1/T2)$$

$$\text{片対数グラフの傾き} = -1/2.303 \times (1/T2)$$

$$T2 = -1/(\text{片対数グラフの傾き} \times 2.303)$$

【方法】 次の手順によりファントム作製を行った。(手順 1) 濃度を変化させた造影剤希釈溶液に寒天を混ぜ合わせる。その試料に関して、T1 値と T2 値を測定する。この結果から、膝関節軟骨の緩和時間により近くなると考えられる濃度を決定する。(手順 2) 手順 1 で決定した濃度の試料を精製して、緩和時間を測定する。

今回、ファントム作製において先行論文※1 を参考に濃度調整を行った。先行論文で参考にした資料を下記に示す (Fig. 2)。

これをもとに健常者の膝関節軟骨の T1 値と T2 値をそれぞれ 900, 45 程度、変形性膝関節症患者の膝関節軟骨の T1 値と T2 値をそれぞれ 1100, 54 程度を基準として濃度調整を行った。

Table 3. Comparison of average T1 relaxation times of articular cartilage (in different compartments – MFC, MTC, LFC, and LTC) in healthy volunteers and osteoarthritis patients

Compartments	Healthy volunteers (n = 10), mean ± SD	Osteoarthritis patients (n = 25), mean ± SD	p-value
Average T1 relaxation time (in ms)			
MFC	901.76 ± 129.14	1043.94 ± 129.14	0.0352
MTC	880.34 ± 145.84	1041.71 ± 207.65	0.0321
LFC	923.29 ± 146.69	1127.25 ± 221.29	0.0115
LTC	924.29 ± 140.46	1141.85 ± 240.24	0.0116

Table 4. Comparison of average T2 relaxation times of articular cartilage (in different compartments) in healthy volunteers and in osteoarthritis patients

Compartments of articular cartilage	Healthy volunteers (n = 10), mean ± SD	Osteoarthritis patients (n = 25), mean ± SD	p-value
Average T2 relaxation time (in ms)			
MFC	45.79 ± 7.44	54.10 ± 11.98	0.049
MTC	45.04 ± 8.02	54.40 ± 10.70	0.016
LFC	45.79 ± 7.02	54.60 ± 8.70	0.007
LTC	47.27 ± 6.9	55.20 ± 8.90	0.016

Fig. 2 健常者と変形性膝関節症患者の膝関節軟骨の緩和時間の比較

造影剤希釈の濃度については Table.2 の通りを行った。

また、0.05mM~0.2mM の各試料について、寒天を試料質量の 2%, 3%, 4%となるように混ぜ合わせる。この時寒天は溶液を煮沸させてしっかり溶かしていくことが重要である。

Table.2 造影剤希釈の濃度

Gd造影剤プロハンス (0.5mol/L=500mM)を使用 ※1M(モラー) = 1mol/L					
原液モル濃度 (mM)	必要容量 (mL)	溶媒(水) 必要量 (mL)	希釈液最終容量 (mL)	最終モル濃度 (mM)	原液に対する濃度比
500	1	49	50	10	1/50
10	0.4	19.6	20	0.2	<u>4/10000</u>
10	0.3	19.7	20	0.15	<u>3/10000</u>
10	0.2	19.8	20	0.1	<u>2/10000</u>
10	0.1	19.9	20	0.05	<u>1/10000</u>

【結果】 造影剤・寒天と T1 値、造影剤・寒天と T2 値の関係を Fig. 3, Fig. 4 にそれぞれ示す。

造影剤濃度と T1 値、寒天濃度と T2 値はともに反比例の関係にあった。また、寒天濃度が上昇すると T1 値も若干低下する傾向にあった。一方で、造影剤濃度が上昇しても T2 値の値に大きな変動はなかった。Fig. 4 の結果から、寒天濃度が 3%で今回想定した膝関節軟骨の T2 値に近くなることが予想される。次に寒天濃度が 3%の T1 値のグラフを見ると造影剤濃度を 0.07~0.15mM で、今回想定した膝関節軟骨の T1 値に近くなることが予想される。以上をもとに、造影剤濃度を 0.07mM, 0.08 mM, 0.1mM, 0.15mM で、寒天濃度を 3%で再度調整し、そのファントムの緩和時間を測定する。

このように濃度調整したファントムの緩和時間の結果を Fig. 5 に示す。

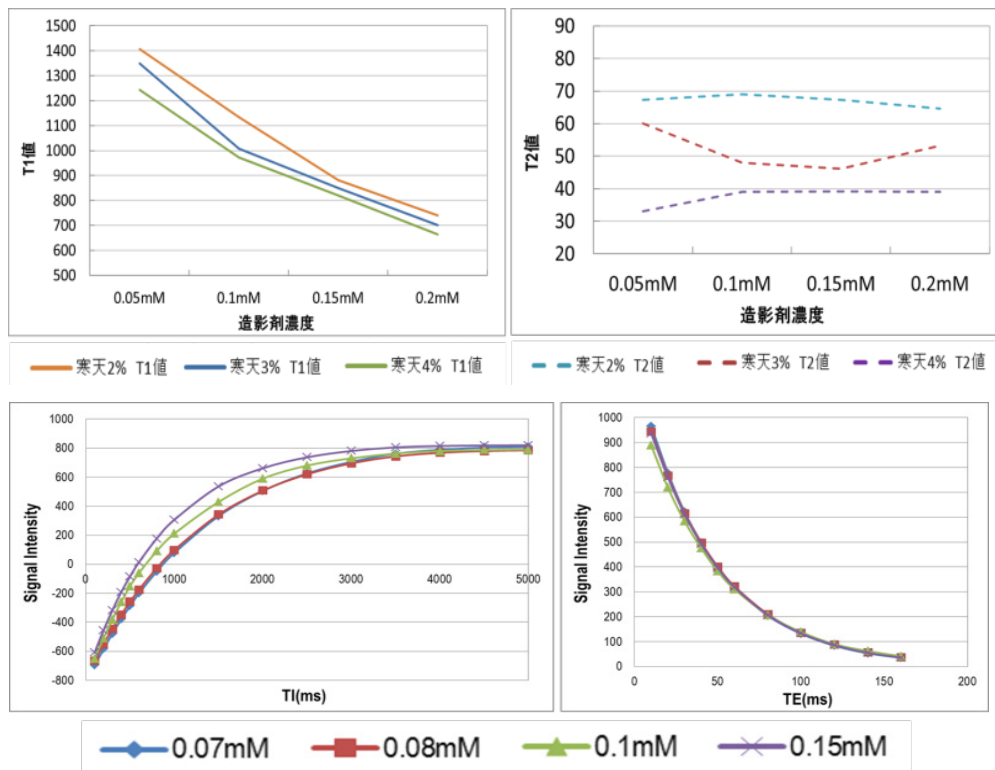


Fig.5 精製したファントムの T1 (左) と T2 (右) 緩和曲線 (寒天濃度 3%)

この緩和時間より片対数グラフを作成し, T1 値, T2 値を算出した結果を Table. 3, Table. 4 に示す.

	0.07mM	0.08mM	0.1mM	0.15mM
m	-0.00038	-0.00039	-0.00047	-0.00052
T1	1140.5	1102.9	932.3	842.7

Table. 3 片対数グラフの傾き m と T1 値

	0.07mM	0.08mM	0.1mM	0.15mM
m	-0.0096	-0.0093	-0.0089	-0.0094
T2	44.9	46.2	48.4	46.1

Table. 4 片対数グラフの傾き m と T2 値 (寒天濃度 3%)

先行論文により想定した膝関節軟骨の緩和時間に近い T1 値と T2 値を得ることができた. 今回の結果では T1 値については, 0.1mM で健常者の膝関節軟骨と, 0.08mM で変形性膝関節症患者の膝関節軟骨と特に近い T1 値を得ることができた. T2 値については, 寒天濃度 3% で健常者の膝関節軟骨と近い T2 値を得ることができた. 変形性膝関節症患者の膝関節軟骨のそれとは若干低い値を示したが, 誤差の範囲内ではないかと考えられる.

【結論】 造影剤と寒天の濃度を調整することで, 健常者と変形性膝関節症患者それぞれの膝関節軟骨の緩和時間に近い値を持つファントムの作製ができた.

今後, このファントムを用いて, 膝関節軟骨の定量評価に必要とする撮像の条件検討や画質評価を行うことができると考えられる.

【参考文献】

- T1 and T2 mapping of articular cartilage and menisci in early osteoarthritis of the knee using 3-Tesla magnetic resonance imaging (Shruti Mittal, Gaurav Pradhan, Sapna Singh, Radhika Batra)
- MRI ファントム作りの HOW TO—基本テクニックと失敗しないコツ - 福沢 圭

0.4T MRI 装置における incidental MT 効果の検証

鹿児島医療技術専門学校 診療放射線技術学科 迫田 和也

【背景】

MRI における magnetization transfer (MT) 効果とは、磁化移動により MR 信号が変化する現象のことである¹⁾。MT 効果を利用して、画像コントラストをつける手法を magnetization transfer contrast (MTC) と呼び、血管・背景信号や滑膜・軟骨間のコントラストを高めることが可能である²⁾。一方、マルチスライス撮像において、あるスライスの RF パルスが他のスライスの信号に影響を与えることを incidental MT 効果と呼ぶ (Figure1)³⁾。incidental MT 効果に関する報告は非常に少なく、特に静磁場強度 1.5T 未満の MRI 装置で同効果を検証した報告はない。本研究の目的は 0.4T MRI 装置における incidental MT 効果の検証を行うことである。

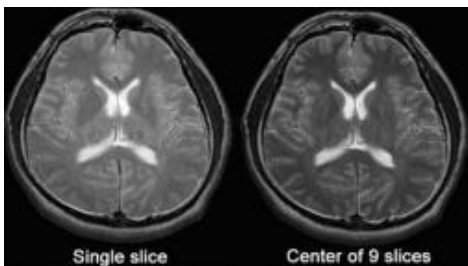


Figure1. 臨床画像における incidental MT 効果 (参考文献 3 より引用)

【方法】

使用機器は 0.4T 永久磁石型 MRI 装置 APERTO Inspire (富士フィルム製作所製) および頭部用 quadrature detection (QD) コイルを用いた。同意の得られた健常ボランティア 3 名 (全員 22 歳) を対象に頭部領域の撮像を行った。大脳基底核部を中心スライスとし、スライス枚数を 1、5、13、19 と変化させて T2 強調画像の撮像を行った。スライス枚数以外の撮像条件は TR=4500ms、TE=100 ms、FOV=230×230 mm、matrix size=256×192、slice thickness=7 mm、ETL=10 とした。得られた画像の解析は Image J (v. 1.5.3t,

National Institute of Health, Bethesda, MD, USA) にて行った。白質領域左右 10 か所、灰白質領域左右 10 か所に円形の ROI を置き、信号値を得た。得られた信号値より、Signal to Noise Ratio (SNR)、incidental MT Ratio (iMTR) を算出した。なお、算出に用いた式は $SNR = (\text{白質もしくは灰白質の信号値}) / \text{空気の標準偏差}$ 、 $iMTR = (((\text{シングルスライス画像の白質もしくは灰白質の信号値}) - (\text{マルチスライス画像の白質もしくは灰白質の信号値})) / (\text{シングルスライス画像の白質もしくは灰白質の信号値}))$ である。iMTR は白質・灰白質のスライス数増加による変化と、同一スライス数での白質・灰白質間の比較を行った。信号値の測定は MRI 経験 9 年の診療放射線技師 1 名が 2 週間間隔を空けて 2 回行い、値を平均したものを解析に用いた。統計学的解析には Mann-Whitney U test、Kruskal-Wallis test (post hoc : Steel test) を用い、測定値の信頼性評価のために Bland-Altman 分析と intraclass correlation coefficients (ICC) の算出を行った。すべての統計学的解析において有意水準は 5% に設定した。

【結果】

Bland-Altman plot を Figure2 に示す。ICC は 0.993 (0.990-0.995) であり高い値を示した⁴⁾。

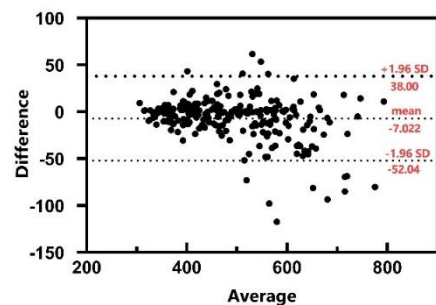
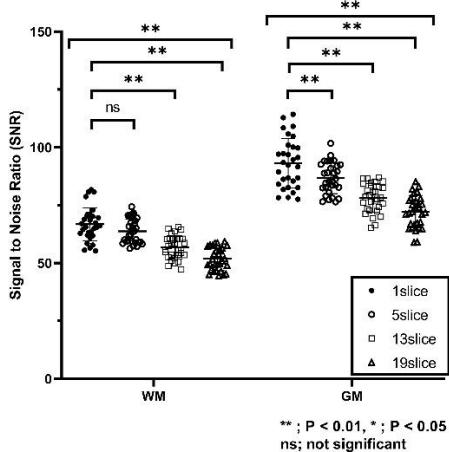


Figure2. Bland-Altman plot

SNR はスライス数を 1、5、13、19 と増加させると白質においては 66.8 ± 7.1 、 63.7 ± 5.2 、

56.9±5.0、51.8±4.8、灰白質においては93.2±10.5、86.7±6.6、78.2±6.1、72.1±6.8と低下した (P < 0.01) (Figure3)。



白質・灰白質の iMTR はスライス数を 5、13、19 と増加させると白質においては 4.1±6.8、14.1±

Figure3. 白質・灰白質の撮像スライス数増加による SNR の変化

9.6、22.1±5.5、灰白質においては 6.3±7.1、15.2±9.9、22.1±7.2 と増加した (P < 0.01) (Figure4)。

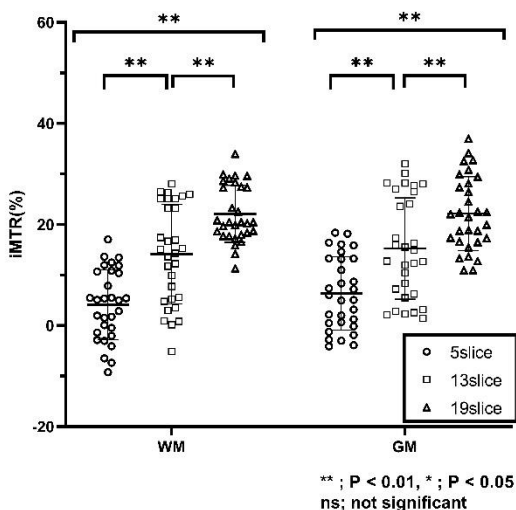


Figure4. 白質・灰白質の撮像スライス数増加による iMTR の変化

同一スライス数での白質・灰白質の iMTR に統計的有意差はなかった (Figure5)。

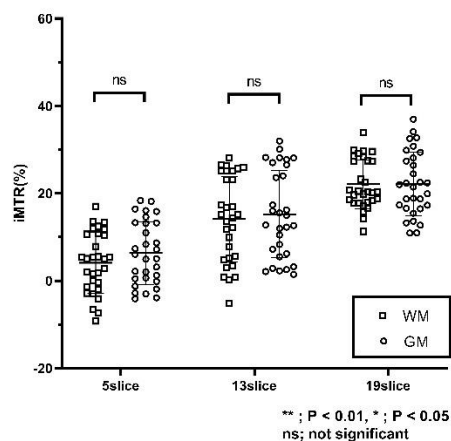


Figure5. 同一スライス数における白質・灰白質間の iMTR

【考察】

SNR は白質・灰白質ともに、スライス数を増加させると低下した。スライス数を増加させると RF パルスの照射回数も増加する。それに伴い incidental MT 効果も増加するため、SNR が低下したと考えられる。

そのことを反映するかのよう、スライス数を増加させると iMTR は値が増加した。先行研究では使用装置の静磁場強度が 3.0T であり³⁾、単純には比較できないものの、同一スライスでの iMTR は先行研究の方が値は高いと考えられる。例えば先行研究ではスライス数 5 において、脳梁、被殻ともに iMTR は 20% を上回っており、本研究の結果よりも高い値となり、静磁場強度が上昇すると MT 効果も上昇するという原理と矛盾しない⁵⁾。

同一スライス数における、白質-灰白質間の iMTR 値に統計学的有意差はなかった。先行研究では灰白質よりも白質の方が MT 効果の影響を大きく受けることを報告しており³⁾、本研究の結果と矛盾する可能性がある。先行研究では被殻や尾状核、視床など解剖学的部位ごとに iMTR を算出している。本研究ではサンプル数の関係上、白質内・灰白質内数か所の信号値を平均して算出を行った。そのことが iMTR の算出結果に影響を及ぼした可能性がある。サンプル数を増加し、解剖学的

部位ごとに iMTR を算出すれば、先行研究同様、白質組織と灰白質組織で差が出る可能性がある。ただ、その差はわずかなものであると考えられる。

本研究では対象者を 3 名、年齢を 22 歳と限局して検討を行った。脳組織の T1 緩和時間、T2 緩和時間は年齢・性別で異なることが報告されており⁶⁾⁻⁷⁾、MT 効果も異なると考えられる。より詳細な調査を行うためには、幅広い年齢層での検討が必要であるとする。

【結論】

0.4T MRI 装置における incidental MT 効果の検証を行い、新たな知見を得ることができた。

【参考文献】

- 1) Henkelman RM, Stanisz GJ, Graham SJ. Magnetization transfer in MRI: a review. *NMR Biomed.* 2001;14(2):57-64.
- 2) de Boer RW. Magnetization transfer contrast. Part 2: Clinical applications. *Philips Medical Systems MedicaMundi* 1995;40:74-83.
- 3) Chang Y, Bae SJ, Lee YJ, Hwang MJ, Lee SH, Lee J, et al. Incidental magnetization transfer effects in multislice brain MRI at 3.0T. *J Magn Reson Imaging.* 2007;25(4):862-5.
- 4) Aslan S, Cakir IM, Oguz U, Bekci T, Demirelli E. Comparison of the diagnostic accuracy and validity of biparametric MRI and multiparametric MRI-based VI-RADS scoring in bladder cancer; is contrast material really necessary in detecting muscle invasion? *Abdom Radiol (NY).* 2022;47(2):771-80.
- 5) McGowan JC, Schnall MD, Leigh JS. Magnetization transfer imaging with pulsed off-resonance saturation: variation in contrast with saturation duty cycle. *J Magn Reson*

Imaging 1994;4:79-82.

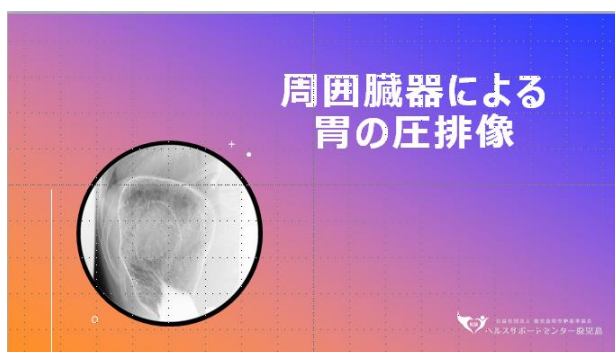
- 6) Hagiwara A, Fujimoto K, Kamagata K, et al. Age-Related Changes in Relaxation Times, Proton Density, Myelin, and Tissue Volumes in Adult Brain Analyzed by 2-Dimensional Quantitative Synthetic Magnetic Resonance Imaging. *Invest Radiol* 2021;56:163-172.
- 7) Badve C, Yu A, Rogers M, et al. Simultaneous T. Tomography 2015;1:136-44.

鹿児島消化器画像・超音波研究会 合同開催報告 (第72回鹿児島消化器画像研究会 第22回鹿児島超音波研究会)

鹿児島消化器画像研究会 日高 稔

令和5年6月21日(水)、WEB開催にて鹿児島消化器画像研究会と鹿児島超音波研究会の合同開催し、95名(会員93名)の参加がありました。

プログラム1(消化管造影)では、胃X線検査におけるピットフォールと題し、①胃形について霧島市立医師会医療センターの橋本技師、②偽病変である周囲造影による胃の圧排像についてヘルスサポート鹿児島の藤田技師、③見逃しやすい病変について南風病院の上川技師に解説していただきました。①では胃形により、描出される範囲が異なるため、胃の描出範囲を意識し、透視観察や撮影を行うことが重要になります。それぞれの画像の比較を行い分かりやすく解説していただきました。②では胃の周囲の臓器の位置関係と、実際の症例をCT画像などと比較を行い細かく解説していただきました。③では、通常の二重造影では不明瞭だが、病変を狙った体位や造影法を駆使することで、より詳細な所見が得られるように意識して撮影することが重要であることが再認識できる内容でした。



プログラム1(消化管造影) 一部抜粋

プログラム2(超音波)では、検査マーカーを知らう～肝・胆道系編～と題し、いづろ今村病院の上釜技師の発表がありました。検査マーカーを細かく解説していただき、普段の臨床において大変役立つ内容でした。次に症例提示を鹿児島厚生連病院の原口さんと霧島市立医師会医療センターの塩屋さんの発表がありました。比較的稀な症例のため、超音波画像だけでの鑑別診断は難しいですが、最終病理と対比を行うことで超音波画像の成因が理解でき、フィードバックできる内容でした。



プログラム2（超音波）一部抜粋

2023 年度も WEB での開催を予定しております。日程は技師会 HP 等にてご案内いたしますので、今年度も、会員、非会員問わず多くの方の参加をお持ちしております。

第40回 市民健康まつり 開催報告

(公社) 鹿児島県診療放射線技師会 財務理事 渡邊 義治

令和5年7月16日(日)第40回かごしま市民健康まつりが西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)にて開催されました

当日は、晴天にも恵まれ例年以上の多くの方々が来場されました。

鹿児島県診療放射線技師会は市内の施設から有志の応援スタッフ14名にご協力いただきながらの参加となりました。

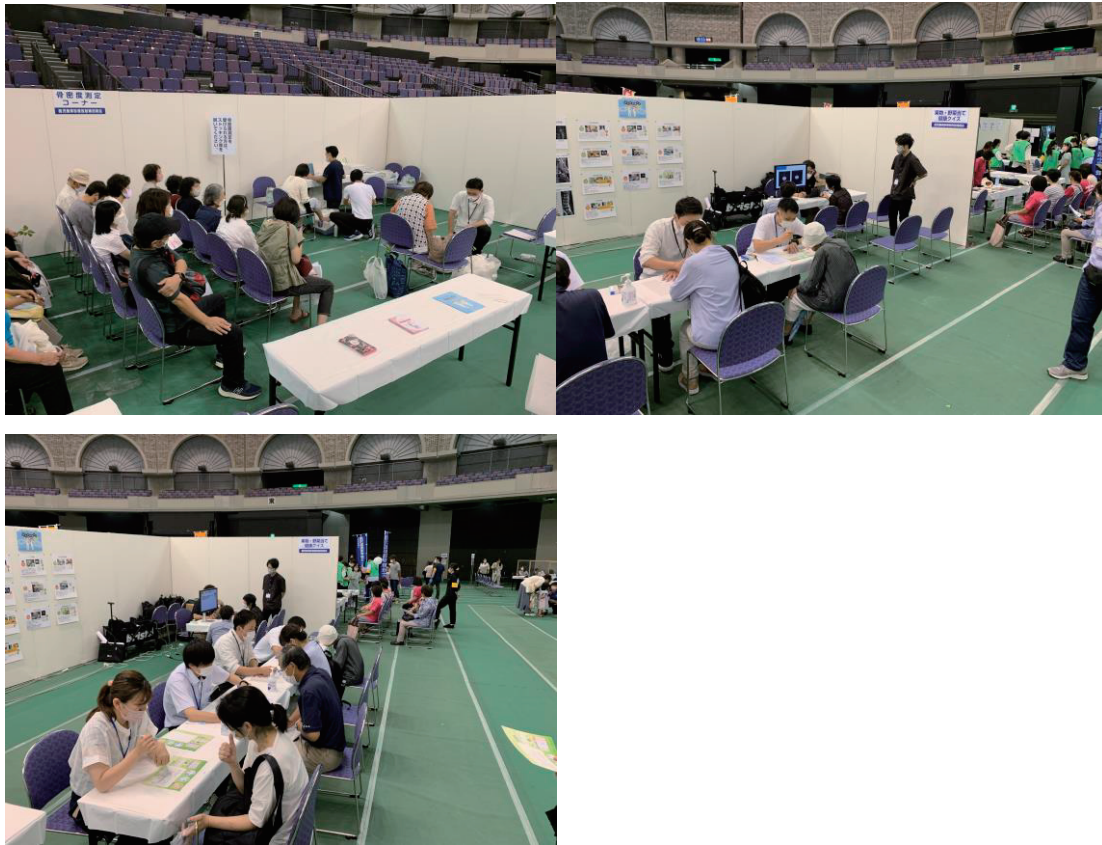
骨密度測定(超音波)ブースにおいては、測定者354名(整理券250枚配布)を2台の測定機器で対応しました。途中、ロール紙がなくなったり、プリンターの不具合なども発生しましたが、みんなで協力しながら乗り切ることができました。

コロナが5類相当に引き下げられましたが、イベント当日は鹿児島での感染者も増加し始めた時期でしたので、測定後の清拭など、こまめな感染防止策を行いながらの測定でした。

多くの来場者の測定ができたのも、参加されたスタッフの皆様の献身的な活動があればこそと、感謝する場面をたくさん見ることができました。

スタンプラリーブースでは、野菜当てクイズと題して、CTによる断層像、3Dなどの画像を使って、クイズを出題していました。普段見慣れた野菜の形や、その断面が画像化されているのをみて、子供たちだけではなく、付き添いの保護者の方々も興味深く楽しんでおられました。

文末となりますのが、有志ご参加いただきました会員の皆様、ならびに派遣いただきました各施設の技師長様に改めて御礼申し上げます。



【応援スタッフ 敬称略】

施設名	氏名		
今村総合病院	蓑田 辰則	西田 崇友	
いづろ今村病院	脇田 慎一（理事）	松田 真樹	
南風病院	日高 稔	持留 浩輔	
米盛病院	井原 直樹	青山 貴司	
明輝会クリニック	宮元 涼平		
鹿児島大学病院	奥 好史		
いまきいれ総合病院	川原 美咲	亀之園 翔	
医療センター	岩本 大樹		
清泉クリニック	渡邊 義治（理事）		

霧島始良地域研修会 開催報告

霧島始良地域理事 坂口 右己

令和5年7月26日(水) 19:00~21:00 に令和5年度 霧島始良地域研修会をWebにて開催しました。当日参加者は 会員 56名(県外3名)、非会員 0名と多数参加していただきました。

今回は、会員報告2演題は超音波の貴重な研究や症例を発表していただきました。

また、シンポジウムは討論テーマを【STAT画像報告の現状】と題し、当地域4施設の診療放射線技師の方々より現状や取り組み、症例などについて発表していただきました。

令和5年度公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会

霧島・始良地域研修会のご案内

【開会挨拶】 (公社)鹿児島県診療放射線技師会 霧島・始良地域理事 坂口 右己

【会長挨拶】 (公社)鹿児島県診療放射線技師会会長 太田原 美郎

【施設報告】 19:10~19:30

1.超音波検査が有用であった膵癌の2症例

霧島市立医師会医療センター 福元 健

2.非心臓手術における術前心臓超音波でのHFpEF(へつぺふ)症例と検査値の特性について

医療法人術徳会 霧島整形外科 松永 大和

【シンポジウム】 19:30~20:30

討論テーマ 「STAT画像報告の現状」

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 社会医療法人 青雲会 青雲会病院 | 中村 空也 |
| 2. 医療法人 健康会 霧島記念病院 | 槐島 峰尚 |
| 3. 医療法人 七徳会 大井病院 | 副島 恭平 |
| 4. 霧島市立医師会医療センター | 松元 祐樹 |

連絡先： 霧島市立医師会医療センター
放射線室 坂口・佐々木 (TEL) 0995-42-1171

STAT 画像報告は名称は変われど何年も前から取り組まれていることですが、実際地域の現場ではどのように行われているのかよく知ることができました。

症例をまじえて日々の勉強会や撮影した画像の振り返りなど個人個人のレベルを上げていくような施設も一生懸命取り組んでいる状況がよくわかりました。

システム構築がしっかり出来あがっている施設もあり、今後さらに施設間の情報共有を行い当地域の診療放射線技師のレベルアップを目指していければと考えております。

討論では太田原会長も参加して発言頂き、今後の技師のやるべきことや方向性などもいろいろ考えていく時期でもあるのかなと思いました。

会に纏まりました発表者の先生方、会員報告座長の US パートナー平賀様、そして参加していただいた皆様に深く感謝いたします。

感染状況を鑑みながらハイブリッドもしくは現地開催にて冬季に今年度 2 回目の研修会を予定しています。会員・非会員問わず多数のご参加をお待ちしています。

第23回 鹿児島超音波研究会 開催報告

鹿児島超音波研究会 塩屋 晋吾

2023年8月23日(水)に第23回鹿児島超音波研究会をWebにて開催致しました。

内容は第Ⅰ部で講演、第Ⅱ部でケースレクチャーの2部構成で行いました。参加者は会員49名、非会員2名の計51名で、県外からの聴講者も複数名いらっしゃいました。

第Ⅰ部の講演として「コロナだけではない...今こそ学ぼう感染症～エコー室でのやるべき対策～」というタイトルで霧島市立医師会医療センター 感染管理認定看護師 淵脇申護さんにご講演頂きました。感染症の基本的な考え方から自分を守るための意味とその手段、またゆくゆく感染対策は、個人はもちろんチームでやっていかないといけないという内容のご講演でした。「感染症から自分を守る」そして「感染症を人に移さない」ことの重要性和そのために何をすべきかということを痛感しました。特にエコー室は“患者さんと近い”プラス“接する時間も長い”環境であるため、感染対策の重要性を再認識でき、各施設の今後活かすべきメッセージとなりました。

第Ⅱ部では多領域の超音波レクチャーを企画しました。1つ目のレクチャーは「新天地での My work～スポーツクリニックでの運動器エコー～」というタイトルで鹿児島中央整形外科スポーツクリニックの岩下昌平さんに発表して頂きました。新天地としてスポーツクリニックという特殊な環境でのワークフローや整形領域の症例提示して頂きました。整形領域の超音波所見に関してはあまり遭遇する機会が少ないため大変勉強になり、整形領域での超音波検査の有用性を皆さん学ばれたことと思います。

2つ目のレクチャーは「原点回帰！腹部エコーのイトコロ」というタイトルで私の方から提示させて頂きました。超音波検査がCTやMRIに勝る点として大きくリアルタイム性と高い空間分解能が挙げられます。その2つが臨床的に有用であった症例を中心に提示させて頂きました。

3つ目のレクチャーは「症例から学ぶ」というタイトルでいづろ今村病院の上釜健作さんに発表して頂きました。腎 / 泌尿器系を中心とした病態や所見の捉え方の話題で大変示唆に富む症例提示となりました。

今後もマルチモダリティ時代の中で超音波検査の魅力をアピールできるような会にしていきたいと考えておりますので、多数のご参加・ご支援の程よろしくお願い致します。

さいごに少しだけ宣伝を... 2023年12月17日(日)に、日本超音波検査学会 第35回九州地方会学術集会在霧島市で開催されます。全国的にご活躍されております4名の講師をお呼びして講演【腹部領域・心臓領域・乳腺領域・特別講演】を企画しています。11月から参加登録開始となっていますので、超音波検査に少しでも興味がある方、またこれから始めたい方でも構いませんので、ぜひ一緒に超音波検査を学びませんか？多数のご参加をお待ちしています。

第23回 鹿児島超音波研修会

コロナだけじゃない・・・ 今こそ学ぼう感染症 ～エコー室でのやるべき対策～

8月23日(水)
18:30～19:00
霧島市立医師会医療センター
感染管理認定看護師 瀬谷 申護

感染経路（病院での対策）

接触感染予防策：手袋、エプロン、ガウン、キャップ
⇒触れる部分を守る

飛沫感染予防策：マスク、フェイスシールド
⇒口・目等の粘膜を守る

空気感染予防策：N95マスク

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会
第23回鹿児島超音波研究会
令和5年8月23日(水)

新天地でのMy work

～スポーツクリニックでの運動器エコー～

医療法人諒優会
鹿児島中央整形外科スポーツクリニック
岩下昌平

腱の超音波画像

線状高エコー像
Fibrillar pattern

腱炎、腱鞘炎、腱断裂を描出できる

2023.8.23 Wed
第23回 鹿児島超音波研究会

原点回帰! 腹部エコーのイトコロ

霧島市立医師会医療センター
塩屋 晋吾

結石? ポリープ?

仰臥位 腹臥位

症例から学ぶ

第23回 鹿児島超音波研究会

公益財団法人諒優会 | いづみ内科病院 | 泌尿器科 | 泌尿器科

腎石灰化と腎結石の画像での違い

- 腎石灰化
 - 皮質の石灰化
 - 血腎壁
 - 海綿腎
 - 遠位型尿管アンドrosis
 - 腎杯超空
- 腎結石
 - 尿酸系結石
 - サンゴ状結石
 - 腎杯結石
 - 腎盂結石

令和5年度 第26回 鹿児島MRI研究会 開催報告

鹿児島大学病院 岩永 崇

第26回鹿児島MRI研究会が令和5年8月25日18:30よりWeb配信という方式で開催しました。基礎講座としていまきいれ総合病院の池田さんに「脂肪抑制の基礎」について手法とそれぞれの原理を臨床が画像を供覧しながら分かり易くお話し頂きました。特別講演では鹿児島市立病院放射線科科長の中條正典先生に「骨軟部腫瘍の画像診断に必要な画像」というタイトルでご講演頂きました。骨軟部腫瘍の鑑別に重要な好発部位と罹患年齢、必要な画像シーケンスについて詳細にご教示頂きました。

研究会として4度目のWeb開催でしたが事前登録者が144名あり、当日も多くの方にご参加頂きました。参加頂いた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。今後も年2回のペースで開催する予定です。また多くの方のご参加をお待ちいたしております。

- 日時 令和5年8月25日(金) 18:30 ~ 20:00
- 場所 Web開催

【内容】

1. 基礎講座 18:30~19:00 座長 南風病院 中原 武志

『脂肪抑制の基礎』

いまきいれ総合病院 池田 真一

2. 特別講演 19:00~20:00 座長 鹿児島大学病院 岩永 崇

『骨軟部腫瘍の画像診断に必要な画像 –画像診断医の観点から–』

鹿児島市立病院放射線科科長 中條 正典 先生

代表世話人：鹿児島大学病院 岩永 崇

世話人：いまきいれ総合病院：浮田 啓一郎、池田 真一/南風病院：中原 武志/大隅鹿屋病院：永山 崇臣/

わきた内科・脳神経内科：浅井 愛邦/鹿児島大学病院：大塚 洋

第26回鹿児島MRI研究会 (2023年8月25日)

【開催の様子】



脂肪抑制の基礎

いまきいれ総合病院 池田 真一

脂肪抑制の役割

- **脂肪組織の同定**
脂肪はT1強調画像, T2強調画像とも高信号
- **脂肪組織を含む病変または周辺組織の同定**
脂肪成分を含む病変の鑑別や周辺脂肪成分との境界明瞭
- **病変コントラストの向上**
炎症や浮腫の範囲などT2値延長の病変に対しコントラストが向上
- **アーチファクトの抑制**
化学シフトアーチファクト, 動きによるアーチファクトの減少
- **造影コントラストの増強**
脂肪に囲まれた病変に対し造影コントラストの向上

第26回鹿児島MRI研究会

骨軟部腫瘍の画像診断に必要な画像 —画像診断医の観点から—

鹿児島市立病院
中條 正典

第50回 大隅地域研修会(Web)開催報告

医療法人 徳洲会 大隅鹿屋病院 永山 崇臣

第 50 回大隅地域研修会が令和 5 年 9 月 7 日 18 : 30 より Web にて開催されました。

参加人数は 29 名（会員 : 25 名、非会員 : 4 名）で、大隅地域だけでなく県内各地からも参加を頂きました。

【参加会員】

島兒末治 山本秀明 吉村洋一 田川伸夫 深水武 永山崇臣 市園淳二 脇田慎一 坂本幸望 白坂記男
石原剛 大迫俊一 熊谷繁夫 小林学 前田信博 吉水勝哉 相川晃太 重田洋一 副島恭平 三園 幸一
黒原泰樹 田之上武士 橋口大耶 大川大輔 太田原美郎

【 開会の挨拶 】 (公社)鹿児島県診療放射線技師会大隅地域理事 熊谷 繁夫

【 技師会長挨拶 】 (公社)鹿児島県診療放射線技師会会長 太田原 美郎

【 会員報告 】

「徳田脳神経外科病院紹介」 徳田脳神経外科病院 重田 洋一

「Aquilion ONE 導入・使用経験」 昭南病院 相川 晃太

「当院におけるひだり乳房深吸気息止め照射の運用について」 鹿屋医療センター 白坂 紀男

【 話題提供 】

「医療機器サイバーセキュリティの具体的対応と課題」

日本画像医療情報工業会 (JIRA) セキュリティ委員会
キャノンメディカルシステムズ株式会社 中里 俊章

【 教育講演 】

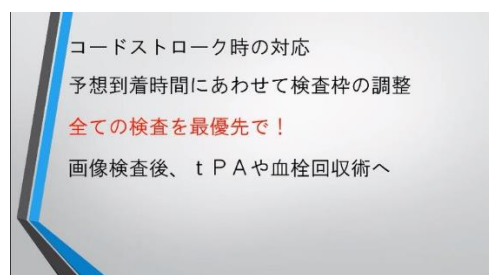
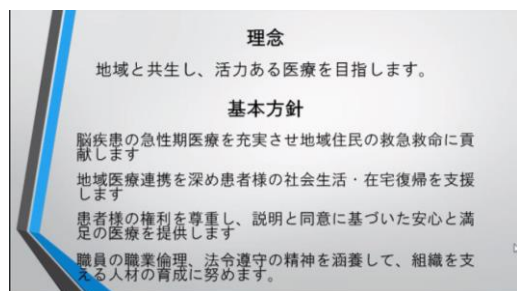
「大腸 CT と大腸内視鏡の現状と今後」 昭南病院 画像診断検査センター科 医長 梅村 好郎

【 閉会の挨拶 】 (公社) 鹿児島県診療放射線技師会大隅地域理事 熊谷 繁夫

<総括>

今回も Web での開催となりましたが、太田原会長からも以前のように集まっての開催に行っていければと思いますとありました。また、告示研修についても年 4 回の開催を行っておりますので、業務拡大・質的向上のために受講をお願いしますとの事でした。

会員報告に関しては、まず徳田脳神経外科病院より 5 月に新築移転した病院、CT、MRI を紹介がありました。また、救急で脳卒中患者が搬入された時の院内での検査の流れを発表しました。



次に昭南病院からは Aquilion ONE を導入して、画像の質を保ったまま被曝線量の軽減が可能になった事などの発表がありました。

被ばく量 上腹部～骨盤 1相
DRLs2020 CTDIvol:18mGy DLP:880mGy·cm

1. 腹部～骨盤部 (単純)

No.	Protocol	Set number	CTDIvol (mGy)	DLP (mGy·cm)	平均周波数 (Hz)	スライス数	撮影時間 (sec)	撮影距離 (cm)	撮影速度 (mm/s)	注
1	Scano	1	0.10 (Body)	5.30 (Body)	120	165	5.51	***	***	
2	Helical	1	6.20 (Body)	291.40 (Body)	120	1441	7.34	423.0	19.27/28.07	

VolumeEC

No.	VolumeEC	指定DLP	許容DLP	画像スライス再構成時間	再構成処理	注
2	標準	11.00	VolumeEC Body...	6.0	FC03	OFF 3D

DRLs2020と比較し 5分の2程度

比較結果

- AiCEを使用することにより画質向上。
- またAiCEにより画質を担保しつつ、被ばく線量低減。
- 電源投入～起動までの時間が長い

また、鹿屋医療センターからは通常の呼吸状態でひだり乳房に放射線治療を行うと、心臓に比較的高い線量の放射線があたることがあるが、患者さんに息を大きく吸ってもらった状態で、息を止めている間に照射することで、肺が膨らみ乳房（胸壁）と心臓の距離を離すことができ、心臓にあたる放射線量を減らすことにより副作用による心筋梗塞などの心疾患のリスクを低減することに期待がもてる照射法の運用を開始したとの発表がありました。

照射時の注意点

照射は必ず2名で行う
①リニアック操作 担当
②カタリストの操作、呼吸指示、患者監視 担当

- 波形が安定したことを確認して照射
- 照射中はEPIDによるCine撮影画像で確認
- 波形の乱れや、画像に変化があれば照射停止

当院の初回CBCT後の運用

- 初回CBCT照会後に、DIBH時のIC(頭尾方向)位置をマーキング
- CBCT撮影を治療初回～3回目、その後は週1回実施する
- CBCT照会し誤差3mm以内であればそのままで照射

* 2回目以降のCBCT照会の位置誤差結果は3mm以内を担保
CBCT後の皮膚マーカーで、カタリストの頭尾方向の誤差を補償

話題提供としてキヤノンメディカルシステムズ 中里様より医療法施行規則の一部改正（第14条第2項を新設）、また2023年4月1日から保険医療機関・薬局におけるオンライン資格確認導入が原則義務化されたことを受け、ほぼ全ての医療機関などにおいてネットワーク関連のセキュリティ対策が必須となったことについて具体的対応と課題について講演していただきました。

医療機器のサイバーセキュリティ (最初の拡散型大規模感染)

2001年～2006年 コンピュータワーム Nimda問題発生 (Microsoft社のWindowsシリーズのOSを搭載したコンピュータに感染し、医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。)
医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。
JavaScript, IE, Internet Information Services (IIS) のセキュリティホールに対する攻撃
→ 悪意のある攻撃、それまでのリスクマネジメントでは解決できない!

医療機器のサイバーセキュリティ (最初の拡散型大規模感染)

2001年～2006年 コンピュータワーム Nimda問題発生 (Microsoft社のWindowsシリーズのOSを搭載したコンピュータに感染し、医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。)
医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。
JavaScript, IE, Internet Information Services (IIS) のセキュリティホールに対する攻撃
→ 悪意のある攻撃、それまでのリスクマネジメントでは解決できない!

医療機器のサイバーセキュリティ (最初の拡散型大規模感染)

2001年～2006年 コンピュータワーム Nimda問題発生 (Microsoft社のWindowsシリーズのOSを搭載したコンピュータに感染し、医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。)
医療機器はWindows採用が多いため、問題発生も多発した。
JavaScript, IE, Internet Information Services (IIS) のセキュリティホールに対する攻撃
→ 悪意のある攻撃、それまでのリスクマネジメントでは解決できない!

製造販売業者と医療機関との情報共有 - 脆弱性マネジメント

- システム構成図、SBOM(ソフトウェア部品表)を適切に開示
- 必要に応じて、医療機関のリスクマネジメントに必要なアドバイザー情報を提供

教育講演として昭南病院の梅村先生より近年日本において大腸がんが増えてきているとして大腸CTと大腸内視鏡のメリット、デメリットを交えながら講演していただきました。

大腸CTの利点

利点

前処置
• 下剤や腸管洗浄液の量を減らし、前処置の負担を軽減できる
• 腸管拡張、排便誘発などを中止する必要がない
• 腸管閉塞や腸管狭窄の病変を必要ないので検査後の活動制限がなく、自動車での帰宅も可能

検査自体
• 穿孔など重篤な合併症が非常に少ない
• 検査時間が短い
• 検査の苦痛が少ない
• 検査者の熟練があまりない

診断・治療
• ポリプなどの病変の発見精度は内視鏡と変わらない (治療すべき病変の5～10%程度が内視鏡で見逃されている)
• WSを用いた撮影ができ、ヒダの裏側などの死角が最小限になる
• 腸管拡張の許容度がある
• コンピューター支援診断などの新しい技術により、さらに見逃しリスクが低減する可能性がある
• 腸管狭窄などCT値から病的診断ができる可能性があり
• 内視鏡が通過できない場合でも近位側腸管の観察ができる
• 内視鏡に舌痙攣や挿入困難例に適用できる

みんなで大腸CT普及させて
地域の大腸癌を減らしましょう

以上、報告となります。

令和5年度 第1回 告示研修 開催報告

学術担当 藤崎 誠

令和5年度 第1回告示研修が7月9日（日）に鹿児島医療技術専門学校 平川校 1号館5階 多目的ホールおよび1号館4階 臨床実習室で開催された。

参加者は46名であった。

講師2名 中野翼（いまきいれ総合病院 放射線科医師）、大庭絢子（いづろ今村病院 看護師）

ファシリテータ6名（藤崎 拓郎、木場 淳、池田 真一、東 幸浩、福留 慎也、脇田 慎一）

スタッフ3名で行なった。

午前中はDVD視聴で法令改正について、法令改正に伴う業務拡大の各論等について学んだ。

午後より静脈穿刺実技、CTおよびMRI、超音波その他の造影検査手技実技、核医学検査手技実技、動脈路に造影剤注入装置を接続する行為と血管造影時の清潔操作一連の実技、下部消化管検査で注入した造影剤及び空気を吸引する行為の実技、上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為および鼻腔カテーテルを抜去する行為の実技の6ブロックを6つの班に分かれ、それぞれを約1時間にわたり実技研修を行なった。

早朝からのDVD視聴であったが参加者は真剣に視聴しメモをとる姿も見られた。

午後からの実技研修において参加者は皆、真剣に実習を受けており質問等をする様子も多く見られた。

朝から終日の長時間にわたる研修会であったにも関わらず集中力も途切れることなく受講されていた。

今後は各施設にて実際にこれらの業務を行なっていくものと期待される。

令和5年度は残り3回の告示研修を開催予定である。現時点では

第2回 2023年9月17日（日）（決定）

第3回 2023年12月3日（日）（予定）

第4回 2024年1月21日（日）（予定）

の予定で計画をしている。会場はいずれも鹿児島医療技術専門学校の予定である。

未受講の会員についても診療放射線技師業務の将来を考える上で是非とも受講していただきたいと考える。

業務拡大に伴う統一講習会開催(鹿児島)報告

(公社)鹿児島県診療放射線技師会 担当理事 藤崎 拓郎

昨年に引き続き、令和5年8月6日(日)と8月11日(金・祝)の日曜日に「業務拡大に伴う統一講習会」が、開催されましたので報告致します。

本講習会は、2日間に渡って開催されますが、1日目は、DVDによる座学研修で告示研修会での基礎研修e-learningにあたり、2日目は、主に実技研修となります。皆さまもご存じの通り、医師の働き方改革によるタスク・シフト/シェアで、診療放射線技師の業務が拡大され、現在、その診療放射線技師法改正に伴う告示研修会が全国各県、本県でも開催されていますが、その告示研修では履修できない行為について、その行為を補うための講習会という位置付けになっています。そのため、本講習会を受講する事により、さらに告示研修会での実技も含めた新しい範囲の業務を、安全かつ正確に実施することができるものと思われまます。事実、弁護士でもある国会議員からは、どちらも受講してないとトラブルがあった際には、アウトでしょうとの見解もあります。

本年度の申込数は、14名と非常に少ない状況でしたが、来年度も開催予定ですので、是非、皆さまの積極的な受講と、特に部署の管理者である部長、技師長さんは、部員の法的保護と医療安全を担保とするため、本講習会の受講をお勧め下さいますようお願い申し上げます。以下に、今回開催された統一講習会の内容と実技研修風景を掲載します。

開催目的：業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得する

日時：令和5年 8月6日(日) 8:20～17:50

8月11日(金) 8:30～17:20

会場：鹿児島医療技術専門学校(平川キャンパス)多目的ホール(1号館5階)

鹿児島市平川町宇都口5417-1

受講料：会員15,000円 非会員60,000円 (全受講の場合)

受講者数：12名(申込者数14名)

内容：DVDによる講義(視聴)及び実習指導者による実習・演習

日程：

8月6日(日)			8月11日(金)		
	時間	事項		時間	事項
	8:20～8:50	30 受付		8:30～8:50	20 受付
1	8:50～9:00	10 開講式・オリエンテーション	1	8:50～9:00	10 開講式・オリエンテーション
2	9:00～9:50	50 講義(DVD放映)静脈注射関係	2	9:00～9:50	50 講義(DVD放映)下部消化管
3	9:50～10:40	50 講義(DVD放映)静脈注射関係	3	9:50～10:40	50 講義(DVD放映)下部消化管
	10:40～10:50	10 休憩		10:40～10:50	10 休憩
4	10:50～11:40	50 講義(DVD放映)静脈注射関係	4	10:50～12:10	80 ※実習・演習 静脈注射
5	11:40～12:30	50 講義(DVD放映)法改正		12:10～13:00	50 昼休憩
	12:30～13:20	50 昼休憩/受付	5	13:00～13:50	50 ※実習・演習 下部消化管
6	13:20～14:10	50 講義(DVD放映)IGRT		13:50～14:00	10 休憩
7	14:10～15:00	50 講義(DVD放映)IGRT	6	14:00～14:50	50 ※実習・演習 IGRT
	15:00～15:10	10 休憩		14:50～15:00	10 休憩
8	15:10～16:00	50 講義(DVD放映)IGRT	7	15:00～16:00	60 ※実習・演習 BLS
9	16:00～16:50	50 講義(DVD放映)下部消化管		16:00～16:10	10 休憩
	16:50～17:00	10 休憩	8	16:10～17:00	50 ※試験説明及び確認試験
10	17:00～17:50	50 講義(DVD放映)下部消化管		17:00～17:10	10 解答用紙回収、確認作業
			9	17:10～17:20	10 閉講式

【研修風景】



公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会
第73回 鹿児島消化器画像研究会

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび、第73回鹿児島消化器画像研究会をWEB開催する運びとなりました。
日々業務の中、ご多忙とは存じますが、多数ご参加の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

開催
日時

令和5年 **10**月**4**日(水)
18:30~20:00

開催
形式

WEB開催
※事前登録が必要です

- 第1部● 検診-精検症例 2症例 (18:30-19:30)
司会：橋本 隆志 (霧島市立医師会医療センター)

～検診と精検の画像を共有し、所見の拾い上げ、撮影へのフィードバックを行います～

- | | | |
|---------|----------------|-------|
| 1. 検診施設 | ヘルスサポートセンター鹿児島 | 藤田 泰弘 |
| 精検施設 | 南風病院 | 上川 智弘 |
| 2. 検診施設 | 鹿児島厚生連健康管理センター | 高松 広太 |
| 精検施設 | 南風病院 | 日高 稔 |

- 第2部● 特別講演 (19:30-20:00)
司会：淵脇 崇史 (南風病院)

『画像精度を意識した撮影』～透視観察を中心に～
医療法人親愛 天神クリニック 森 一宏

★今回の研究会では、日本消化器がん検診学会認定「胃がん検診専門技師」の更新単位の習得が可能です。
※ただし視聴時間が短い場合には参加証を交付できない場合がございますのでご注意ください。

＜参加費＞ 診療放射線技師会 会員：無料 非会員：2000円

・参加方法：下記のURLか二次元コードよりご登録をお願いします。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02ebs69jpc731.html>



※ **事前登録期間**
2023年9月1日～2023年9月30日(土) 締め切り

(お問い合わせ先) 鹿児島消化器画像研究会事務局
鹿児島共済会南風病院 TEL: 099-226-9111
E-MAIL: kasyouken.mail@gmail.com

会員各位

2023年度 リーダー及びリーダー育成研修会（Web開催）のご案内

（公社）鹿児島県診療放射線技師会
会長 太田原 美郎

皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の日程で鹿児島県診療放射線技師会 リーダー及びリーダー育成研修会を開催致します。今年度は「ワーク・ライフバランス」をテーマにしました。働き方改革が求められる昨今の社会においては医療職に限らずワーク・ライフバランスが重要視されています。日頃の管理業務や部員に対する指導の際にも皆さん苦慮されていると思います。

そこで今回は鹿児島市雇用推進課より社会保険労務士の 川口 真紀子 様をご紹介いただき、「働きやすい職場環境づくりのためのワーク・ライフバランスの考え方」についてご講演頂くこととなりました。

皆様方におかれましては管理業務のみならず日常生活にもお役立て頂けると思います。今回は Web 開催となります。ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお願い申し上げます。なお、本研修会は鹿児島市夜間急病センター従事者研修も兼ねています。

日 時：2023年10月12日（木） 19：00～20：30

～～プログラム～～

【受付・接続確認】 18:30～19:00
【会長挨拶】 19:00～19:10 鹿児島県診療放射線技師会会長 太田原美郎
【特別講演】 19:10～20:30 座長 太田原美郎

『働きやすい職場環境づくりのための
ワーク・ライフバランスの考え方』
社会保険労務士 川口 真紀子 先生

【参加費】 一般、会員：無料

【参加方法】 事前登録が必要です。下記 URL よりご登録後、メールにてご案内致します。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02nhsk1e7c931.html>



【登録締切】 2023年10月10日

【連絡先】 南風病院 放射線技術科 藤崎 誠
TEL:099-226-9111（内線1231） e-mail:m.fuzisaki@nanpuh.or.jp

第18回 2023 The Annual Meeting of the
Kyushu Radiological Medical Technology

九州放射線医療技術学術大会 in大分

診療放射線技師の

未来也

～放射線技術学の将来を見据えて～

第69回九州放射線技師学術大会
第72回日本放射線技術学会九州支部学術大会

会 期： 2023年11月3日(金)・4日(土)

会 場： J:COMホルトホール大分 **大会長** 吉田 幸人 (大分大学医学部附属病院)
実行委員長 城生 朋顕 (大分大学医学部附属病院)

主 催： 九州地域放射線技師会 / 公益社団法人日本診療放射線技師会 公益社団法人日本放射線技術学会九州支部

事務局： 〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1 大分大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門内 TEL:097-586-6020 FAX:097-586-6029

ホームページ： <https://krmt2.org/oita2023/>



in OITA

第18回 九州放射線医療技術学術大会(大分大会)概要

名称	第 18 回九州放射線医療技術学術大会 第 69 回九州放射線技師学術大会 第 72 回公益社団法人日本放射線技術学会九州支部学術大会
大会長	吉田 幸人 (大分大学医学部附属病院)
実行委員長	城生 朋顕 (大分大学医学部附属病院)
大会テーマ	診療放射線技師の未来地図 ～放射線技術学の将来を見据えて～
会期	令和 5 年 11 月 3 日 (金・祝)・4 日 (土)
会場	J:COM ホルトホール大分 〒870-0839 大分県大分市金池南 1-5-1 097-576-7555 http://horutohall-oita.jp
参加登録費	会員：4,000 円 九州地域放射線技師会会員/公益社団法人日本診療放射線技師会会員/ 公益社団法人日本放射線技術学会九州支部会員 JSRT 学生会員：1,000 円 (公益社団法人日本放射線技術学会 学生会員) 診療放射線技師免許を有しない養成学校の学生または 診療放射線技師免許を有する未就業の大学院生 学生：3,000 円 非会員：8,000 円 学生および一般市民を除き大会主催の団体いずれにも所属しない者
特別講演	特別講演 1 公益社団法人日本診療放射線技師会 副会長 富田 博信様 特別講演 2 大分大学医学部放射線医学講座教授 浅山 良樹先生 特別講演 3 JAXA 有人宇宙技術部門事業推進部 参与 込山 立人様
シンポジウム	テーマ：放射線技術と診療放射線技師の将来展望 ① フォトンカウンティング CT 未定 (岡山大学病院) ② MR-リニアック 阿部 幸直氏 (千葉大学医学部附属病院) ③ AI 研究 畑中 裕司先生 (大分大学理工学部) ④ 診療放射線技師会 江藤 芳浩 副会長
主催	九州地域放射線技師会/公益社団法人日本診療放射線技師会 公益社団法人日本放射線技術学会九州支部

告示研修会(実技研修)開催(鹿児島)のお知らせ

初秋の候、会員の皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会活動へのご理解とご支援頂き誠に有難うございます。

さて、公益社団法人日本診療放射線技師会では、診療放射線技師法の改正に伴い、診療放射線技師の業務が拡大され、新たな業務実施にあたり安全かつ正確に実施するために、厚生労働大臣が指定する告示研修会(実技研修)を開催致します。つきましては、その委託を受けて公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会では、下記日程要項で、令和5年度 第3回告示研修会(実技研修)を開催することとなりましたのでお知らせ致します。

記

開催目的：業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得する

日時：令和5年12月3日(日) 8:50～18:00

会場：鹿児島医療技術専門学校(平川キャンパス) 多目的ホール(1号館5階)
鹿児島市平川町宇都口5417-1

受講資格：e-ラーニングによる告示研修(基礎研修)修了(合格)者

受講料：会員10,000円 非会員20,000円

受講者数：48名(注意：定員になり次第締切ます)

内容：DVDによる講義(視聴)及び医師、看護師による実習・演習

日程：

	時刻	時間(分)	事項
1	8:20～8:50	30	受付
2	8:50～9:00	10	開講式・オリエンテーション
3	9:00～10:15	75	動画視聴
4	10:15～10:25	10	休憩
5	10:25～12:30	125	動画視聴
6	12:30～13:20	50	休憩
7	13:20～17:50	4:30	実技研修
8	17:50～18:00	10	閉講式・解散

申込開始：10月12日(統一講習会修了者優先受付) 10月19日(左記以外の者受付)

申込締切：11月19日

申込方法：日本診療放射線技師会ホームページ(JART情報システム)より、お申込み下さい。

その他：会場の周辺にコンビニ等ありませんので、昼食は各自準備して来てください。

入室は、スリッパを用意していますが、長時間の研修のため上履きの準備をお勧めします。申込は、満席でもキャンセルにより、その都度、受付可能となる場合があります、申込締切日までJARTホームページの確認をお願いします。

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 共催：公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会

問合せ：川内市医師会立市民病院 放射線課 0996(23)4418 藤崎まで

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 第1回 事務所建替え委員会

日時 令和 5 年 03 月 21 日 15 時 00 分～

場所 鹿児島県診療放射線技師会 事務所（対面+Web 開催）

出席理事

今回は、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生状況の中、開催について慎重に検討を重ねた結果、インターネットによる WEB 会議とし、事務所への参加者も必要最小限とした。

出席者

太田原 美郎 藤崎 拓郎 渡邊 義治 大迫 俊一 池田 睦

(Web 会議システムを通じての出席)

野中 康博

議題

- 議題 1 事務所建替え資産の現状と積立の経緯
- 議題 2 現在の問題点と解決策の検討
- 議題 3 次回開催日時の決定

議題 1 事務所建替え資産の現状と積立の経緯

県技師会事務所は鹿児島市東坂元 4 丁目 28 番 11 号に、平成 11 年 3 月に竣工され、令和 5 年 3 月の時点で築 25 年となっている。

現在は理事会や三役会議、WEB 開催の中継地として主に利用している。

建設後に計画された次回の事務所建て替え計画は、R9 年をめどに 1700 万円の積立制限を設けているが建て替えについて協議する機会がなかった。

今年、築 25 年を迎えた事務所の老朽化が近年顕著に表れていること、また建て替え計画まで残り数年となった現在の社会情勢を鑑みたとき、1,700 万円の資金では新事務所建替え計画が制限されるため、事務所建替え委員会を発足し十分な計画の立案に努める。R4 年 3 月時点での事務所建替え積立金は 14,324,734 円となっている。

議題 2 現在の問題点と解決策の検討と建て替え資産積立計画の見直し

1) 建て替え資産積立計画

社会情勢を鑑みた場合、諸経費も含めて 3,000 万円程度まで積立制限を拡大し期間も 10 年間延長する。ただし、今後の状況の変化により、前倒して計画を実施する場合あり。

期 間：15 年間 ⇒ 25 年間（令和 19 年まで）延長

積立額：1,700 万円 ⇒ 3,000 万円（諸経費 200 万円を含む）まで増額

2) 建替え案について

現在地の立て直しが基本線となるが、現住所の立地条件や会員が利用する機会や利便性を向上させた方が良いという意見もあり、下記の 4 つを今後検討していく

① 現住所立て直し案

立地が不便であるが、積立金の範囲内で立て直しは可能。しかし、建築法等の改訂で同じ容積の建物を建てられるかどうかは調査が必要。

② 分譲マンション（新築）購入案

立地は改善するが、購入価格が高額なため現時点での積立金では購入は難しい

③ 分譲マンション（中古）購入案

事務所として使用可能な物件が少ない。管理費・修繕積立金など高額な場合もある。

④ 賃貸案

事務所建替え資産として積み立てた資金を利用できるのか不明なため、一度公認会計士に相談の上、可能性を探る。

3) 現事務所の売却について

上記②～④の選択となった場合、事務所を売却する必要がある（公益法人法の資産に該当するため。）明和不動産様に、現時点での売却見積もりを調査してもらったところ評価額は 300 万円～400 万円（別紙参照のこと）となった。事務所に面する道路が狭いこと、近隣の住宅が老朽化し、空き家になっていることなどで地価が上がらないとの報告だった。

議題 3 次回開催日時の決定

・年 1 回？ 都度都度の招集？

⇒必要に応じて開催。次回は賃貸の可能性について公認会計士に相談したのち秋以降に招集する。

・参加メンバーについては？

⇒本日出席の 6 名に加えて、その都度必要と思われる方を招集する。

鹿児島県診療放射線技師会 様

不動産価格査定報告書

令和5年1月27日



株式会社 明和不動産

株式会社明和不動産 鹿児島支店

堀之内 正和

099-299-7733

099-254-8254

- * この報告書に記載された内容はその後の法令改正や市場動向により変化する可能性があります。
- * この報告書は「不動産の鑑定評価に関する法律」に基づく鑑定評価書ではありません。
- * この報告書は(株)東京カンテイの「土地査定システム」を利用して当社が作成したものです。

対象不動産の概要

▶▶▶ 宅地の概要

所在・地番	鹿児島県鹿児島市東坂元4丁目		
住居表示	東坂元4丁目28-11		
交通	鹿児島駅前 徒歩40分 約 3,146 m	地目 (公簿)	宅地
面積	公簿 107.05 m ² (32.38 坪)	権利	所有権 100%
道路	公道		
都市計画	市街化区域	建蔽率	50%
用途地域	第一種低層住居専用地域	容積率	80%
その他法令上の制限			
特記事項			

▶▶▶ 私道等の概要 (私道等 無)

所在			
面積		権利	
種類		地目 ()	
特記事項			

▶▶▶ 建物の概要

	建物1	建物2
家屋番号	675-55	
種類	事務所	
構造・階数	木造軸組 2階建	
延床面積	67.90 m ² (20.53 坪)	
建築年月	平成10年12月	
増改築年月		
特記事項		

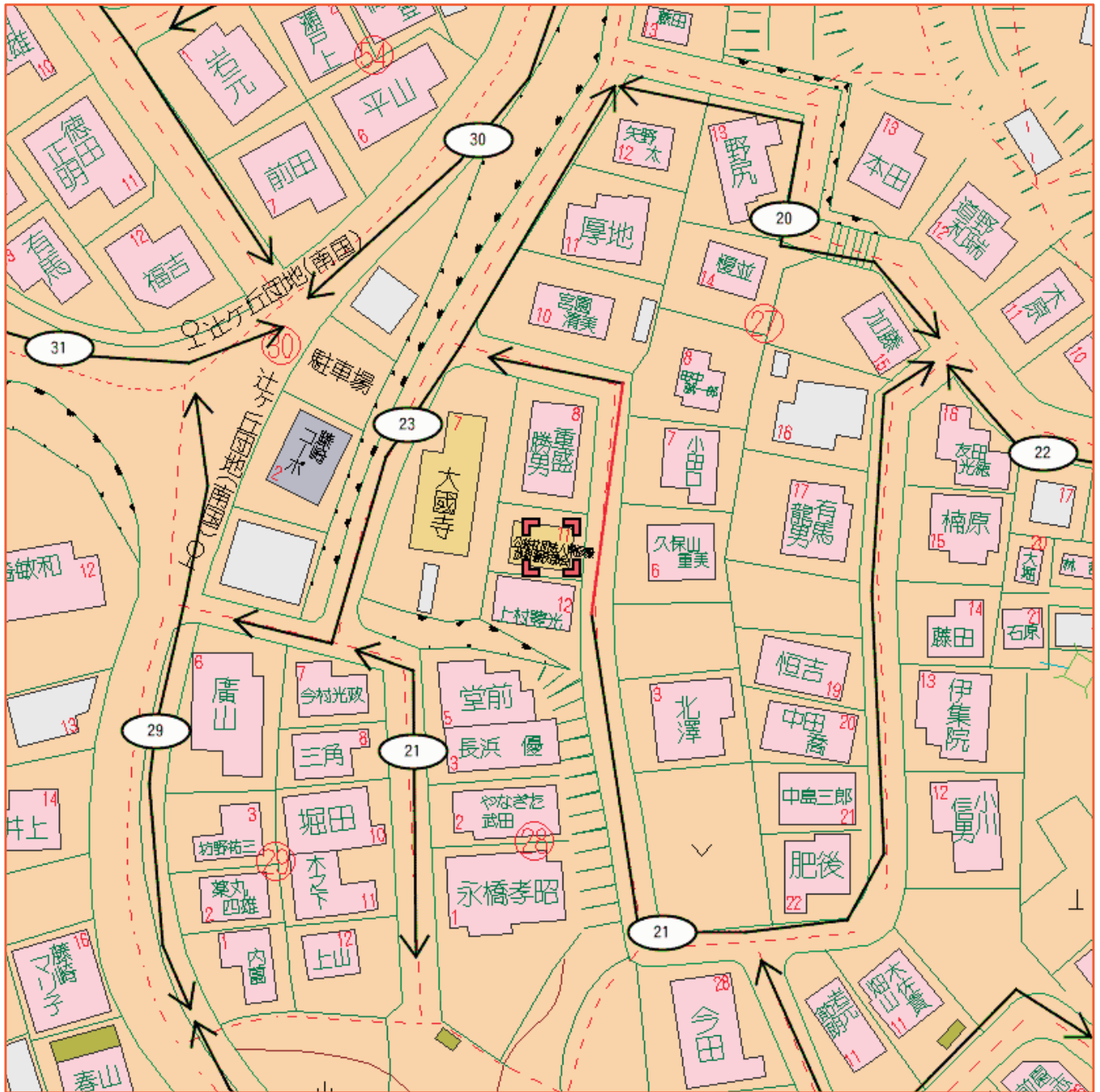
対象地位置図

対象不動産の所在等

所在・地番	鹿児島県鹿児島市東坂元4丁目
住居表示	東坂元4丁目28-11

対象不動産の位置図

(縦 150m × 横 150m)



(C) 2023 ZENRIN CO., LTD. (許諾番号Z04C-第217号)

選択した路線価等(千円/㎡) : 21

(令和3年度固定資産税路線価)

事例位置図

▶▶▶ 周辺事例の詳細

	対象地	基準地 鹿児島-5	事例1 売出	事例2 取引	事例3 売出
所在	鹿児島県鹿児島市東坂元4丁目	鹿児島県鹿児島市東坂元2-38-6	鹿児島市東坂元4	鹿児島市東坂元4	鹿児島市東坂元2
年月	令和5年1月27日	令和4年7月	令和4年2月	令和3年8月	令和4年9月
価格(*1)	——	43,300 円/㎡ (14.3 万円/坪)	37,440 円/㎡ (12.4 万円/坪)	38,770 円/㎡ (12.8 万円/坪)	36,420 円/㎡ (12.0 万円/坪)
道路幅員		9.3 m	4.0 m	5.5 m	8.0 m
最寄駅	鹿児島駅前 徒歩40分 3,146 m	辻ヶ丘団地公園前バス停 近接			
用途	第一種低層住居専用地域	第一種低層住居専用地域	第一種低層住居専用地域	第一種低層住居専用地域	第一種低層住居専用地域
建蔽率/容積率	50 / 80	50 / 80	50 / 80	50 / 80	50 / 80

(*1) 価格について 取引事例・売出事例は、建物がある場合には建物価格を控除し、土地は比較し易いように角地・方位・不整形の程度等の画地条件が標準的な画地（東向き、ほぼ整形な中間画地、面積100～150㎡）に補正した価格（＝標準化補正後の価格）を表示しています。

▶▶▶ 周辺事例の位置図

(縦 997m × 横 997m)



標準的画地の価格

* 対象地、事例地の標準的画地の条件は次の通りです。

- ・ 一方路、東向き、ほぼ整形、面積100～150㎡程度の中間画地とします。
- ・ 環境条件等は、同一路線価沿いの地域における標準的な内容であるものとします。

▶▶▶ 計算式

$$\text{標準化補正後の価格} \times \text{時点修正(注1)} \times \text{地域格差(注2)} \div \text{標準的画地の価格}$$

▶▶▶ 比準表

基準地	基準地の価格 (円/㎡)	時点修正	地域格差	規準価格(円/㎡)	
(鹿児島-5)	43,300	× 100.1 / 100	× 100 / 143	≒ 30,300	
事例1 売出	標準化補正後の 価格(円/㎡)	時点修正	地域格差	売り補正率	標準的画地の 試算値(円/㎡)
	37,440	× 100.2 / 100	× 100 / 100	× 90 / 100	≒ 33,800
事例2 取引	38,770	× 100.4 / 100	× 100 / 124	× — / 100	≒ 31,400
事例3 売出	36,420	× 100.1 / 100	× 100 / 143	× 90 / 100	≒ 22,900

(注1) 時点修正について

地価公示(公示地)、地価調査(基準地)より求めた地価変動指数を用いて、公示・基準地や事例の価格を査定時点の価格に修正しています。

(注2) 地域格差について

対象地の路線価と事例の路線価の比率を「地域格差」として計算しています。

	前面路線価等の種類と価格	地域格差率(対象地の路線価/事例地の路線価)
対象地	令和3年度固定資産税路線価 21 千円/㎡	—
基準地	令和3年度固定資産税路線価 30 千円/㎡	100 / 143 (≒ 21 / 30)
事例1	令和3年度固定資産税路線価 21 千円/㎡	100 / 100 (≒ 21 / 21)
事例2	令和3年度固定資産税路線価 26 千円/㎡	100 / 124 (≒ 21 / 26)
事例3	令和3年度固定資産税路線価 30 千円/㎡	100 / 143 (≒ 21 / 30)

規準価格 (基準地と比較して求めた価格)	(30,300 円/㎡ 10.0 万円/坪)	標準価格 (比準価格を採用した)	(29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)
比準価格(中庸値) (事例地と比較して求めた価格)	(29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)		規準比率 97 % (比準価格 ÷ 規準価格)

※土地：㎡単価10万円以上の場合は千円未満四捨五入。

㎡単価10万円未満の場合は百円未満四捨五入。

個別格差一覧表

▶▶▶ 個別格差一覧表

項目	細項目	対象地の査定	格差率	
画地 条件	接道・方位関係	一方路 (東)	100.0	
	規模	減価なし	100.0	
	形状	減価なし		
				100.0
	画地の位置の減価	減価なし	100.0	
	接道間口狭小の減価	減価なし	100.0	
	間口:奥行の関係	普通 (~1:1.5)	100.0	
	道路面との高低差	減価なし	100.0	
	セットバック減価	減価なし	100.0	
	内部に私道含む場合	減価なし	100.0	
	利用阻害	利用阻害の内容 ()		
			100.0	100.0
	その他の格差	内容 ()	100.0	100.0 (相乗積)
環境 条件	日照・通風	標準的	0.0	
	騒音・振動	標準的	0.0	100.0
	隣接地の利用状況	標準的	0.0	100.0
街路 条件	道路幅員	公道		100.0
	街路条件格差	内容 ()	0.0	100.0
交通 条件	最寄駅からの距離	鹿兒島駅前 徒歩40分 約 3,146m		100.0
	交通条件格差	内容 ()	0.0	100.0
行政 条件	都市計画 用途地域・建蔽・容積	市街化区域 第一種低層住居専用地域 (50%・80%)		100.0
	行政的条件格差	内容 ()	0.0	100.0
その他	その他の格差	内容 ()	0.0	100.0 100.0
個別格差率 (相乗積)		画地 $\frac{100.0}{100}$ × 環境 $\frac{100.0}{100}$ × 街路 $\frac{100.0}{100}$ × 交通 $\frac{100.0}{100}$ × 行政 $\frac{100.0}{100}$ × その他 $\frac{100.0}{100}$		$\frac{100}{100}$

対象地の査定額

▶▶▶ 対象地の個別格差解説

STEP 1

標準的画地の設定

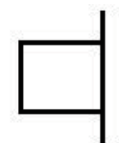


前面道路沿い対象地付近に標準的画地を想定する。

- ・面積規模100~150㎡程度
- ・間口:奥行=1:1.5
- ・一方路(東)の長方形

標準的画地の価格

29,400 円/㎡ (9.7 万円/坪)



100%

STEP 2

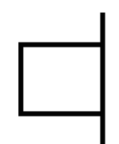
接道・方位の比較



標準的画地 一方路(東)と

対象地 一方路(東)を比較して、
接道方位の格差率を求める。

100.0 %



100.0 %

STEP 3

個別的要因の比較

STEP2と同様に、各要因を比較して対象地の個別格差率を求める

$$\text{画地条件} \times \text{環境条件} \times \text{街路条件} \times \text{利便性} \times \text{行政条件} \times \text{その他条件} \doteq \frac{100}{100}$$

対象地(所有権)の価格

29,400 円/㎡ (9.7 万円/坪)



対象地

100 %

▶▶▶ 土地査定価格

土地	標準価格	個別格差	土地(所有権)価格	土地査定額合計
	(29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)	× 100 / 100	≐ (29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)	
	土地(所有権)価格	権利割合	土地査定額(単価)	
	(29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)	× 100 %	≐ (29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)	
	土地査定額(単価)	土地面積	土地査定額(総額)	
	(29,400 円/㎡ 9.7 万円/坪)	× (107.05 ㎡ 32.38 坪)	≐ 3,150,000 円	
私道等	標準価格	個別格差	土地(所有権)価格	3,150,000 円
	(円/㎡ 万円/坪)	× / 100	≐ (円/㎡ 万円/坪)	
	土地(所有権)価格	権利割合	土地査定額(単価)	
	(円/㎡ 万円/坪)	× %	≐ (円/㎡ 万円/坪)	
	土地査定額(単価)	土地面積	土地査定額(総額)	
	(円/㎡ 万円/坪)	× (㎡ 坪)	≐ 円	

* 土地：計算は㎡を基準に行っております。
㎡単価10万円以上の場合は千円未満四捨五入。㎡単価10万円未満の場合は百円未満四捨五入。
総額万円未満四捨五入。

対象建物の査定額

▶▶▶ 建物 1

概	家屋番号	675-55	構造	木造軸組
	階数	2階建	用途	事務所
要	建物のグレード	普通	延床面積	67.90 m ²
	建築年月	平成10年12月	増改築年月	

要因	再調達原価	153,000 円/m ²	残価率	0 %
	総耐用年数	20 年	観察増・減価率(*1)	0 %
	経過年数	25 年	その他の増・減価率	0 %
	残存耐用年数	0 年	現在価値率(*2)	0.00 %

価	再調達原価	現在価値率	建物査定額(単価)	建物 1 査定額
	153,000 円/m ² (50.6 万円/坪)	× 0.00 %	≡ 0 円/m ² (0.0 万円/坪)	
格	建物査定額(単価)	延床面積	建物査定額(総額)	0 円
	0 円/m ² (0.0 万円/坪)	× (67.90 m ² (20.53 坪)	≡ 0 円	

▶▶▶ 建物 2

概	家屋番号		構造	
	階数		用途	
要	建物のグレード		延床面積	
	建築年月		増改築年月	

要因	再調達原価		残価率	
	総耐用年数		観察増・減価率(*1)	
	経過年数		その他の増・減価率	
	残存耐用年数		現在価値率(*2)	

価	再調達原価	現在価値率	建物査定額(単価)	建物 2 査定額
格	建物査定額(単価)	延床面積	建物査定額(総額)	

(*1) 観察増・減価率について

建物の外観調査を行い、外壁や屋根の維持管理・補修状況等を勘案した上で増減価率を決定します。

(*2) 現在価値率の計算式:

現在価値率(%) = $[1 - (1 - \text{残価率}/100) \times \text{経過年数} \div \text{総耐用年数}] \times (100 + \text{観察増・減価率}(\%) + \text{その他の増・減価率}(\%))$

* 計算は㎡を基準に行っております。

* 建物査定額(単価)は千円未満四捨五入。

* 建物査定額(総額)は万円未満四捨五入。

対象不動産の査定価格

▶▶▶ 査定価格とご提案

ご所有不動産に関しまして下記計算により査定価格を求めます。

土地査定額合計	建物査定額合計	流通性比率	査定額合計
(3,150,000 円 +	0 円)	× 100 %	÷ 3,150,000 円

* 査定額(総額)は万円未満四捨五入。

価格時点 : 令和5年1月27日


▶▶▶ 査定価格

300万～350万

▶▶▶ ご提案

会社概要

▶▶▶ 会社概要

商号	 株式会社 明和不動産
代表者	川口 英之介
本社	〒860-0804 熊本市中央区辛島町4-35 ラ・シック辛島 TEL 096-322-5555(代)/FAX 096-322-8706
創業年月日	昭和56年4月1日
設立	昭和61年4月1日
資本金	7,160万円
年商	27億円(2019年12月) (グループ全体81億円)
支店	ガラリト・福岡支店・鹿児島支店
店舗	熊本16店舗 熊本大学前店・大江店・下通店・平成店・県庁東店・熊本北店・光の森店・水前寺店・ 日赤通り店・熊本中央店・SAKODA熊本宇土店・浜線バイパス店・熊本インター店・ 熊本東健軍店・熊本駅店・肥後よかモン市場店 福岡1店舗 薬院店 鹿児島3店舗 天文館店・鹿児島中央駅西口広場前店・鹿児島大学前店
部門	資産運用部・住宅事業部・コーポレートアセット事業部・賃貸事業部
従業員数	126名(男性71名 女性55名)、グループ全体385名(男性212名 女性173名)(2020年4月)
平均年齢	平均年齢 30.5歳
免許許可	宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第008432号 生命保険取扱業 損害保険取扱業 プライバシーマーク
事業内容	1. 不動産の売買、交換、賃貸借及びそれらの仲介業 2. 不動産に関する資産運用コンサルタント業
関連企業	MILIVE株式会社 リネクト株式会社 株式会社メイワ・ライフリード 株式会社明和不動産管理 株式会社メイワ・リーベル 株式会社ギャランティー・アンド・ファクタリング リヴォート株式会社
加入団体	公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会 公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会 公益社団法人 全国賃貸住宅経営者協会連合会 株式会社 全国賃貸管理業共済会 全国賃貸管理ビジネス協会 株式会社 アパマンショップネットワーク

不動産ご売却の流れ

STEP. ① ご売却の相談

当社の豊富な取引事例から、売買価格の「適正な査定」や「売り出しタイミングのアドバイス」など、お客様のご要望にあった売却のご提案を致します。

STEP. ② 売却物件の調査・査定

不動産は一物一価ですので、不動産毎に詳細な権利関係確認、現地調査、関係法令等あらゆる角度から調査を行い、専門スタッフが適正な価格査定を致します。（査定調査は無料です。）

STEP. ③ 媒介契約の締結

当社とお客様との間で締結される売却活動依頼の契約です。

	複数業者との契約	依頼者自ら発見した相手との契約	流通指定機構への登録業務	業務処理報告業務
専属専任媒介契約	×	×	5営業日以内	1週間に1回以上
専任媒介契約	×	○	7営業日以内	2週間に1回以上
一般媒介契約	○	○	なし	なし

STEP. ④ 売却活動

売主様のご希望に沿う売却に向け、オープンハウス・チラシ折込・情報誌やインターネットへの広告掲載・当社会員の購入希望者への紹介等、積極的に販売促進活動を展開します。またその販売状況をご報告致します。

STEP. ⑤ 不動産売買契約の締結

購入希望の方と売却条件を調整し、合意のもとで売買契約を結びます。売買契約が締結されると、契約書に記載された条文に基づいて売主様は引渡し準備、買主様は購入の資金準備等、双方の権利や義務を履行することになります。

STEP. ⑥ 引渡し準備

抵当権等のローン残債がある場合、金融機関と協議の上、事前に抹消に必要な手続き、また引越しの準備を始めます。当社では、担当が金融機関との調整もお手伝いしております。

STEP. ⑦ 引越し前の現地確認

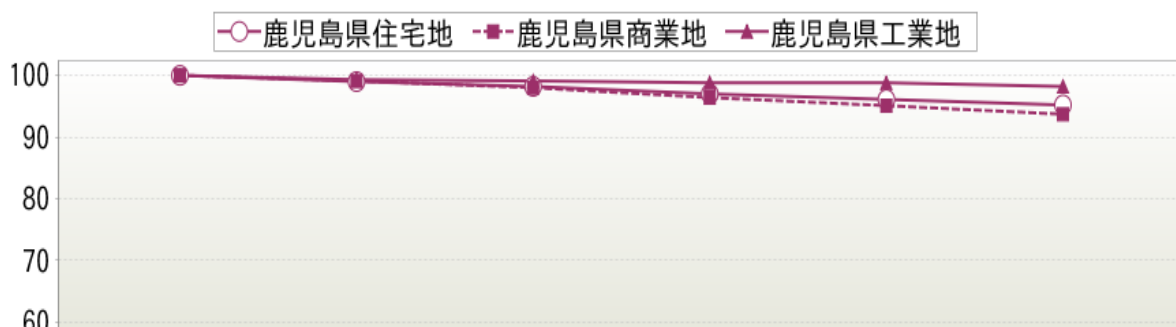
トラブルを未然に防ぐため、売主様、買主様双方で、不動産が引渡し可能な状態であるかどうかを確認します。

STEP. ⑧ 残代金受領と物件引渡し

買主様より売買代金を受け取り、登記を申請すれば、不動産の引渡しをし、売買は無事終了となります。当社では、決済の銀行手配や、不動産取引に実績のある司法書士紹介なども行う事ができます。

地価変動指数グラフ

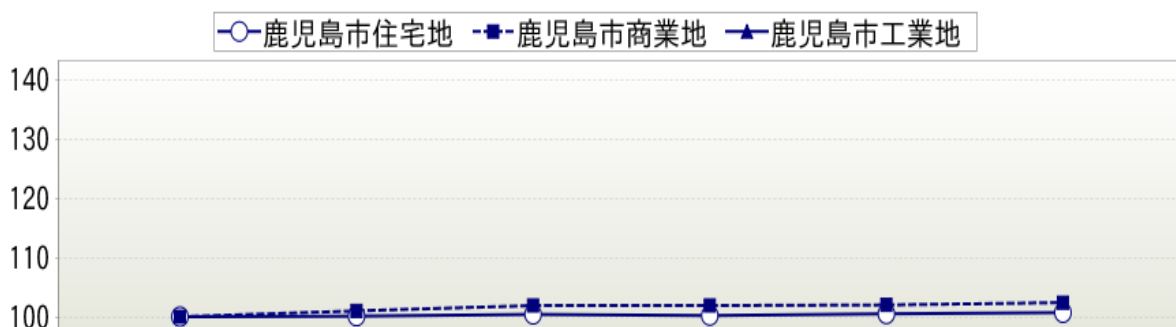
鹿児島県



	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
住宅地	100.0	99.0	98.2	97.0	96.1	95.2
商業地	100.0	99.1	98.0	96.4	95.1	93.7
工業地	100.0	99.3	99.1	98.8	98.8	98.2

(各年1月時点の指数で比較)

鹿児島市



	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
住宅地	100.0	100.1	100.4	100.2	100.5	100.7
商業地	100.0	101.0	101.9	101.9	102.0	102.4
工業地	-	-	-	-	-	-

(各年1月時点の指数で比較)

解説

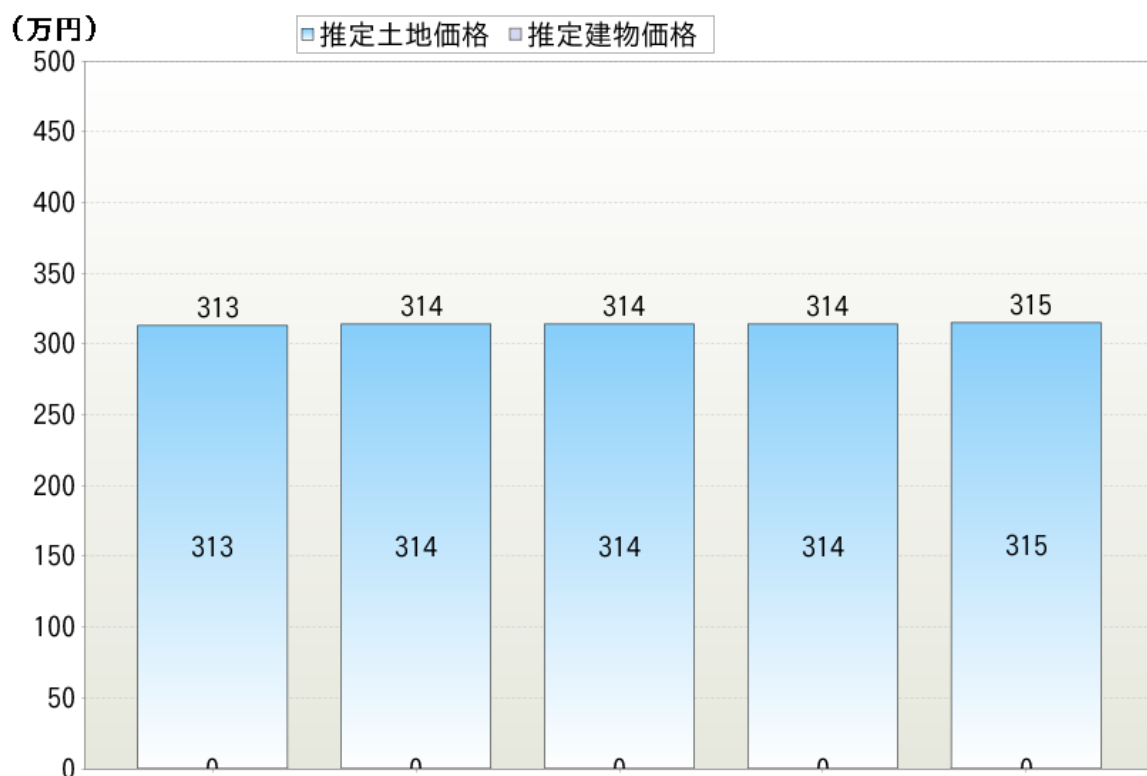
- 地価変動率は、公示地・基準地の継続地点の対前年平均変動率を用途ごとに指数化して作成しています。
- 市区町村のグラフでは、原則として工業地の変動指数を表示していません。査定に工業地の公示・基準地を用いたときのみ表示します。
- 地価変動指数は、地価公示・地価調査の発表を受けて過去に遡って再計算します。そのため、地価公示・地価調査の発表後に指数が変更されることがあります。

情報提供

東京カンテイ
令和5年1月27日

1001874-1

推定価格推移グラフ



	2019/01	2020/01	2021/01	2022/01	2023/01
推定土地価格	313	314	314	314	315
推定建物価格	0	0	0	0	0
土地建物合計	313	314	314	314	315

解説

- このグラフで表示している土地・建物価格は、流通性比率(市場性増減価率)を考慮していません。
- 建物が過去4年以内に建てられたものである場合、新築の年より前の年については、本来建物は存在しませんが、便宜的に新築時の建物推定価格を表示します。

情報提供

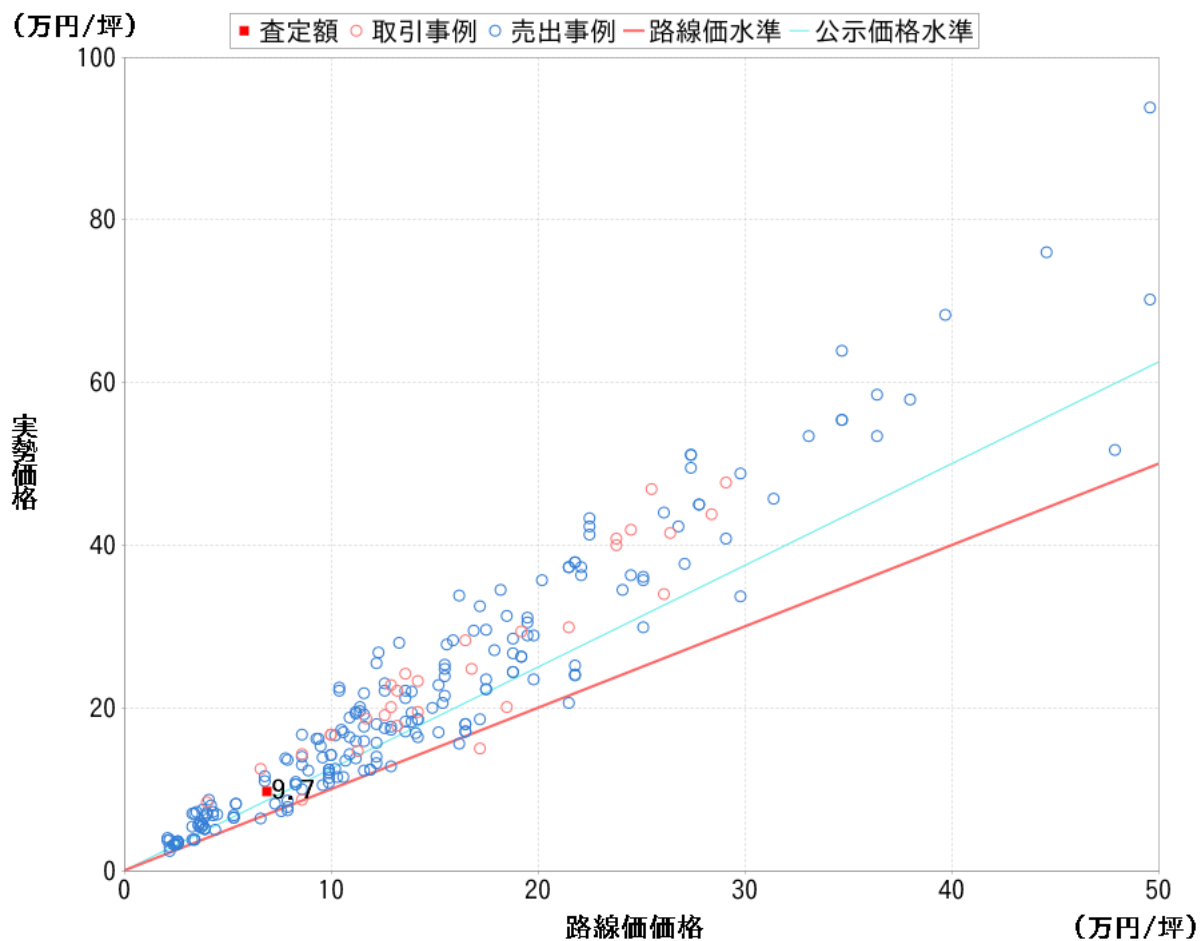
東京カンテイ

令和5年1月27日

1001874-1

実勢価格データ

鹿児島市



解説

- 集計エリアの過去6か月分の標準的画地1坪あたりの価格の分布状況。
- グラフの縦軸は査定価格、取引価格、売出価格、横軸は各々の事例の前面路線価価格を表します。
- 路線価水準は(—)路線価と同程度の価格、公示価格水準(—)は公示価格と同程度の価格を表します。

情報提供

東京カンテイ
令和5年1月27日

1001874-1

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会

令和 5 年度第 1 回理事会

日時 令和 5 年 5 月 21 日 13 時 00 分～

場所 鹿児島県診療放射線技師会 事務所 (Web 開催)

出席理事

今回は、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生状況の中、開催について慎重に検討を重ねた結果、インターネットによる WEB 会議とし、事務所への参加者も必要最小限とした。

太田原 美郎 藤崎 拓郎 渡邊 義治 藤崎 誠 大迫 勇 大迫 俊一

(Web 会議システムを通じての出席)

野中 康博 脇田 慎一 前田 健一郎 熊谷 繁夫 大山 貴章 浮田 啓一郎

堀上 英昭 東 幸浩 市來 守

欠席理事： 坂口 右己 奥 好史 西 憲文 岩元 博史 伊藤 大助 南 紫織
久保 ゆかり

出席監事： 池田 睦

議長 会長：太田原 美郎

議題

議題 1 会長・副会長・各常務理事による活動報告 (第 16 条 7 項)

議題 2 会員動向報告 (第 6 条)：組織

議題 3 規定・細則の改訂について

議題 4 第 102 回定時総会・春季学術大会について

議題 5 令和 4 年度決算報告

議題 6 健康まつりについて

議題 7 その他

会を始めるにあたり定款第 35 条に則り、会長の太田原美郎を議長とし、直ちに議事に入った。

開会

議長より理事の過半数以上が出席しており、令和 5 年度第 1 回理事会の開催が宣言された。太田原会長は、議事録採取人に大迫総務理事を指名し、議事に入った。

一部理事は Web 会議システムを利用した出席であるが、議長は、審議に先立ち出席者の姿及び音声が他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するときと同等に相互に円滑に意思の疎通ができることを確認した。

第 1 号議案 会長・副会長・各常務理事による活動報告（第 16 条 7 項）

『会務一覧』

開催日	内容	開催場所	出席者
2023/3/28	健康まつり実行委員会		渡邊理事
2023/4/24	三役会議	事務所（WEB）	太田原会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事
2023/5/7	表彰委員会	相良病院	太田原会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事・表彰委員（4 名）
2023/5/10	長崎大学高度被ばく医療支援センター 原子力災害医療県別意見交換会	相良病院	太田原会長・大迫理事
2023/5/15	三役会議	事務所（WEB）	太田原会長・藤崎副会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事
2023/5/21	期末監査	事務所	太田原会長・渡邊理事・大迫理事・池田監事・宮崎監事・藤崎副会長
2023/5/21	令和 5 年度 第 1 回理事会	事務所（WEB）	理事・監事

会長（太田原）：

4 月 8 日に九州放射線技師学会の大会の実行委員会に参加し進捗状況を報告しました。現段階としては会場として県民交流センターを押さえています。そのほかに関しては、もう少し時間があるので準備委員会を立ち上げてテーマ等を検討していく。

九州は長崎が管轄になりますが、長崎大学高度被ばく医療支援センターの 3 名が、5 月 10 日に鹿児島にきて意見交換会をしています。通常は、県庁、拠点病院、消防、自治体と合同で会議を行ってききましたが、そのような大きな会議では、なかなか細かい意見が聞けないということで長崎大学と技師会と個別に意見交換会を行っています。全体会議は 9 月に予定をしています。

副会長[学術]（藤崎 拓郎）：

告示研修会の開催方法がだいぶ変わることになり、医師は放射線医学放射線学会を通さなくても学会に所属していればよくなり、医局に依頼して探してもらっていましたが、やっと調整が 7 月でつきました。看護師に関しては、前回の理事会で県の技師会から予算を出してもいいとなりましたが、これまで通り JART から予算を出してくれるそうです。現在、7 月開催分に関しては 1 か月前からの募集となるのでもう少ししたら募集が始めます。

会を始めるにあたり定款第 35 条に則り、会長の太田原美郎を議長とし、直ちに議事に入った。

開会

議長より理事の過半数以上が出席しており、令和 5 年度第 1 回理事会の開催が宣言された。太田原会長は、議事録採取人に大迫総務理事を指名し、議事に入った。

一部理事は Web 会議システムを利用した出席であるが、議長は、審議に先立ち出席者の姿及び音声が他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するときと同等に相互に円滑に意思の疎通ができることを確認した。

第 1 号議案 会長・副会長・各常務理事による活動報告（第 16 条 7 項）

『会務一覧』

開催日	内容	開催場所	出席者
2023/3/28	健康まつり実行委員会		渡邊理事
2023/4/24	三役会議	事務所（WEB）	太田原会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事
2023/5/7	表彰委員会	相良病院	太田原会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事・表彰委員（4 名）
2023/5/10	長崎大学高度被ばく医療支援センター 原子力災害医療県別意見交換会	相良病院	太田原会長・大迫理事
2023/5/15	三役会議	事務所（WEB）	太田原会長・藤崎副会長・野中副会長・渡邊理事・大迫理事
2023/5/21	期末監査	事務所	太田原会長・渡邊理事・大迫理事・池田監事・宮崎監事・藤崎副会長
2023/5/21	令和 5 年度 第 1 回理事会	事務所（WEB）	理事・監事

会長（太田原）：

4 月 8 日に九州放射線技師学術大会の実行委員会に参加し進捗状況を報告しました。現段階としては会場として県民交流センターを押さえています。そのほかに関しては、もう少し時間があるので準備委員会を立ち上げてテーマ等を検討していく。

九州は長崎が管轄になりますが、原子力災害対策については長崎大学の管轄に入りますが、長崎大学高度被ばく医療支援センターの 3 名が、5 月 10 日に鹿児島にきて意見交換会をしています。通常は、県庁、拠点病院、消防、自治体と合同で会議を行ってききましたが、そのような大きな会議では、なかなか細かい意見が聞けないということで長崎大学と技師会と個別に意見交換会を行っています。全体会議は 9 月に予定をしています。

副会長[学術]（藤崎 拓郎）：

告示研修会の開催方法がだいぶ変わることになり、医師は放射線医学放射線学会を通さなくても学会に所属していればよくなり、医局に依頼して探してもらっていましたが、やっと調整が 7 月でつきました。看護師に関しては、前回の理事会で県の技師会から予算を出してもいいとなりましたが、これまで通り JART から予算を出してくれるそうです。現在、7 月開催分に関しては 1 か月前からの募集となるのでもう少ししたら募集が始めます。

各種免除申請は、鹿児島県診療放射線技師会ホームページの会員サイトから申請ができます。

学術（藤崎 誠）：

特になし

総務（大迫 俊一）：

料金受取人払郵便について

これまで権行使書はがきは、郵便はがき(63 円)を会員数分購入し、ニュースや会報に同封し発送していました。料金受取人払郵便は、使用時に1通あたり郵便はがきの63 円に20 円の手数料がかかります。これまでは使用の有無にかかわらず郵便はがきの人数分かかりますが、実際に返送があるのは多くても会員数の3分の2程度(約67%)です。ですので下記のように経費削減となります。

これまで：使用の有無にかかわらず 600 名(会員数)×63 円(はがき) = 37800 円

料金受取人払郵便：400 名が投函したら、400 名 x (63 円+20 円) = 33200 円

今後、電子投票も可能となればさらに経費削減となることの説明がなされた。

以上、料金受取人払郵便について出席理事全てが同意し承認された。

理事会報告内容について

次回以降、理事会において各常務理事からの報告内容について協議した。これまで会務の報告に決められた書式はありませんでしたが、開催日、内容、開催場所、出席者を事前にいただき一覧表を作成し報告、その中から必要なものだけを報告する。

会長・副会長：会議参加報告、

学術：学術関係事業報告、研究会・部会・地域の研究会等実施状況と開催報告、今後の開催予定

表彰：表彰委員会の審議内容等、表彰の進捗と今後の推薦者予定について

福利厚生：各種届出の状況、ホームページ運用報告（ホームページの改訂状況、HPWG 会議内容等）

LINE 登録者進捗（目標：会員数の7割）

広報：会報・ニュース進捗及び題材に関する提案など

財務：財務関連業務報告

総務：会議等内容報告、総務関連業務報告

組織：会員動向など

詳細については、今後さらに検討していくが、次回理事会前には今回決まった内容を元に、資料を作成し総務担当理事に報告をすることとした。

以上、理事会報告内容について出席理事全てが同意し承認された。

『公文書発行一覧』

23001	2023/4/25	会場借用のお願いについて	鹿児島医療技術専門学校 校長 原田 敏彦 殿	2023年6月11日 フレッシュャーズセミナー会場
23002	2023/4/25	会場借用のお願いについて	鹿児島医療技術専門学校 校長 原田 敏彦 殿	2023年6月18日 春季学術大会・定時総会 会場
23003	2023/4/25	会場借用のお願いについて	鹿児島医療技術専門学校 校長 原田 敏彦 殿	2023年7月9日 令和5年度第1回告示研修会
23004	2023/4/25	会場借用のお願いについて	鹿児島医療技術専門学校 校長 原田 敏彦 殿	2023年8月6日・11日 統一講習会 会場
23005	2023/5/2	2023年度広告掲載料請求書	東洋メディック 株式会社	担当：向原様
23006	2023/5/9	霧島・始良 地域世話人の委嘱について	医療法人七徳会 大井病院 施設 長 殿	副島さん
23007	2023/5/15	常務理事 の委嘱について	医療法人七徳会 大井病院 施設 長 殿	愛下さん

議題 2 会員動向報告（第6条）：組織理事

組織（伊藤）：

新規入会者への対応について（大迫総務理事）

入会までの流れについては、1. 入会申請（本人が JARTS にて手続き）、2. 免許証提出依頼（組織理事が申請者にメール）、3. 免許証提出（本人は JPEG または PDF で組織理事に返信）、4. 入会承認（三役と組織理事にて回覧）、5. 入会受付（組織理事が対応）、6. 会費納入（JART から振込用紙送付）

また、入会時の理事承認については、次の内容を ①申請日 ②名前（申請者） ③フリガナ ④住所 ⑤所属施設 ⑥技師免許提出 ⑦区分 とし、回覧は三役と組織常務理事で行い、後日理事会にて会員動向報告時に報告し理事会承認とする。

以上、新規入会者への対応について出席理事全てが同意し承認された。

JARTIS 運用について

JART 情報システム（JARTIS）のこれまでの運用は、組織理事が登録したメールアドレスに届く認証番号をログイン時に入力していましたが、専用のメールアドレスへ変更し運用方法を今後変更したいと思います。基本的な管理は組織理事が今後もおこないますが、確認が必要な理事が確認しやすいような環境にしたいと思います。

以上、JARTIS 運用について出席理事全てが同意し承認された。

議題 3 規定・細則の改訂について（別紙）

表彰規程細則の変更点

（表彰基準）第1条 感謝状

（2）**10年以上役員**として従事した者、**および**各地域の会務に10年以上を目安に従事した者。について 10 年以上役員では長く対象者があまりいないことから、2 期を 2 回である **8年以上**へ変更し、役員と各地域の会務に従事ではなく役員に 8 年以上**または**各地域の会務に 10 年以上へ変更しました。

（表彰基準）第1条 表彰状

30 年以上放射線関係業務に永年勤続した者。となっていましたが、こちらに関しても期間が長い**ため 20 年以上**へ変更。

会費に関する規程の変更点

前回改定時に終身免除に関しては、対象となった時点で申告無しで免除とする運用に変更したが、その時に有期免除の申請についても削除されていたことに気がつかなかった。今回見直しているときに発覚、下記の内容を、第3章 会費の免除（有期免除の基準）の第9条として、『**前条の規程に基づき、会費免除の取り扱いを受けようとする者は、会費免除申請書により、その旨を本会に申請するものとする。**』を追加することとなった。

以上、規定・細則の改訂について出席理事全てが同意し承認された。

議題 4 第102回定時総会・春季学術大会について（大迫総務理事）

今年度の定時総会・春季学術大会について確認を行った。今回は、令和4年度の事業報告及び決算報告、令和5年度の事業計画及び予算計画と改選を予定しています。総会資料の内容と鹿児島県診療放射線技師会役員（理事・監事）選挙立候補届出書について確認を行った。ニュースに同封する、はがき（議決権執行書・委任状）の内容を一新したので内容の確認を行った。

以上、102回定時総会・春季学術大会について出席理事全てが同意し承認された。

議題 5 令和4年度決算報告（渡邊財務理事）

総会資料を元に令和4年度決算報告について説明を行った。Ⅱ負債の部にある前受金は、4年度分の広告費2社分計6万円が前受金として入っていたので-6万円としています。今回からこれまで雑費としていたものを、各項目に振り分けています。例えば、消耗品などまとめて振り込んでいた分を交通費や通信費、会議費などに分けて計上をしています。

あと、財務三基準（収支相償・公益目的事業比率・遊休財産額保有制限）について詳細な報告があり基準を全て満たしていることの説明があった。

以上に関して出席理事全てが同意し、承認された。

議題 6 健康まつりについて（渡邊財務理事）

健康まつりに関しては、去年まで奥理事と堀上理事にお願いしていましたが、令和5年度から渡邊理事が引き継いでおり、3月28日の健康まつり実行委員会に出席しています。

今年度は、現時点で技師会参加スタッフ16名のうち14名が決定しています。あと、市立病院から2名選出予定です。

今回の健康まつりは、例年通り骨密度測定と放射線相談、あとはスタンプラリーを実施します。これまでは100均で購入したスタンプを利用してきましたが、今回

県技師会のスタンプを作成しました。骨密度装置に関しては、コニカさんのご協力

もあり1台は無償で装置を借りて、あと1台は6万円の有償で借りる事が決まっています。今年度は250名（AMが100名、午後が150名）の整理券を作成します。午前中を100名にしたのは、



開場して待合席（30名）に座れなかったから整理券を配布する予定です。整理券を作成する理由は、実行委員会からの指摘もありましたが、長蛇の列ができると周りのブースが混雑することと、コロナは5類にはなりましたが、密になることを避けましょうということから整理券を配布することになりました。また、整理券がないと出来ないわけではなく、現場の状況次第になります。

会長より、健康まつりは高齢者が対象と思われがちですが、実行委員会としては子供から高齢者までの健康まつりをしたいということでいろいろ企画していることの説明がある。特に子どもに対してはメドキッズといった職業体験も今後実施予定です。

議題 その他

① サーベイメータの校正について（渡邊財務理事）

県技師会の漏洩線量測定事業に使用しているサーベイメータは、市立病院で保管されています。今年度は2年に一度の校正の年度となっているので校正を実施する予定となっています、見積もりを取ってから実施する予定となっています。

② 期末監査の報告（池田監事）

本日の理事会の前に坂元事務所にて期末監査を行い、特に指摘するような点はなかったことの報告がなされた。事理の仕事は無報酬ですが引き続き鹿児島県診療放射線技師会の発展の為に頑張ってください。

③ 今後の予定について（大迫総務理事）

次回理事会は、7月22日（土）に開催予定。

閉会

議長より全ての議事が終了し、令和 5 年度第 1 回理事会の閉会が宣言された。

以上の決議を明確にするため。この議事録を作成し定款第 38 条 2 項に沿って、会議に出席した理事及び監事の中から指名した議事録署名人 2 人以上がこれに署名（電子署名及び認証業務に関する法律第 2 条第 1 項に規定する電子署名を含む。）するものとする。

今回は、太田原会長、池田監事、藤崎拓郎理事、野中理事を議事録署名人とする。

議事録署名人： 会長 太田原 美郎

太田原美郎
太田原美郎 (2023年7月21日 17:37 GMT+9)

副会長 藤崎 拓郎

藤崎拓郎
藤崎拓郎 (2023年7月21日 11:43 GMT+9)

副会長 野中 康博

野中康博
野中康博 (2023年7月21日 11:39 GMT+9)

監事 池田 睦

池田 睦
池田 睦 (2023年7月21日 17:26 GMT+9)

議事録作成者 理事 大迫 俊一

令和 5 年 5 月 29 日

大迫俊一
大迫俊一 (2023年7月21日 10:51 GMT+9)

表彰規程細則 新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会</p> <p>表彰規程細則</p> <p>この細則は表彰規程第2条に基づいて受賞者の選考基準を定めるものとする。</p> <p>(表彰基準)</p> <p>第1条 感謝状</p> <p>(1) 技師会に善意の奉仕をした者、および準会員で鹿児島県に勤務し、本会に対して貢献があったと会長が認めた者。</p> <p>(2) <u>8年以上役員</u>として従事した者、<u>または</u>各地域の会務に10年以上を目安に従事した者。</p> <p>表彰状</p> <p><u>20年以上</u>放射線関係業務に永年勤続した者。</p> <p>功労賞</p> <p>(1) 20年以上本会役員をした者。</p> <p>(2) 本会副会長を務めた者。</p>	<p>公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会</p> <p>表彰規程細則</p> <p>この細則は表彰規程第2条に基づいて受賞者の選考基準を定めるものとする。</p> <p>(表彰基準)</p> <p>第1条 感謝状</p> <p>(1) 技師会に善意の奉仕をした者、および準会員で鹿児島県に勤務し、本会に対して貢献があったと会長が認めた者。</p> <p>(2) <u>10年以上役員</u>として従事した者、<u>および</u>各地域の会務に10年以上を目安に従事した者。</p> <p>表彰状</p> <p><u>30年以上</u>放射線関係業務に永年勤続した者。</p> <p>功労賞</p> <p>(1) 20年以上本会役員をした者。</p> <p>(2) 本会副会長を務めた者。</p>	<p>(変更)</p> <p>(変更)</p>

1 / 3

表彰規程細則 新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>特別功労賞</p> <p>本会会長を務めた者。</p> <p>学術賞</p> <p>(1) 論文(原著)を書いた者。</p> <p>(2) 本会の名誉を高揚する研究、発明、発見、考案を行った者。</p> <p>(3) 研究発表が10回を超えた者(地域研修会・商業誌投稿論文を含む)。ただし共同研究者は除く。</p> <p>第2条 表彰は賞状を授与し、副賞を添えて行うものとする。</p> <p>第3条 受賞者は生存者を原則とするも、特別の場合、物故者でも差し支えない。</p> <p>第4条 この細則の改廃は、<u>理事会の承認を得て総会で報告しなければならない。</u></p> <p>附 則</p>	<p>特別功労賞</p> <p>本会会長を務めた者。</p> <p>学術賞</p> <p>(1) 論文(原著)を書いた者。</p> <p>(2) 本会の名誉を高揚する研究、発明、発見、考案を行った者。</p> <p>(3) 研究発表が10回を超えた者(地域研修会・商業誌投稿論文を含む)。ただし共同研究者は除く。</p> <p>第2条 表彰は賞状を授与し、副賞を添えて行うものとする。</p> <p>第3条 受賞者は生存者を原則とするも、特別の場合、物故者でも差し支えない。</p> <p>第4条 本細則の改廃は、<u>理事会の決定を経なければならない。</u></p> <p>附則</p> <p>この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。</p>	<p>(変更)</p> <p>(削除)</p>

2 / 3

表彰規程細則 新旧対照表

新	旧	備考欄
<p><u>1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。</u></p> <p><u>2 この規程は、令和5年3月21日より施行する。</u></p>		<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>

会費に関する規程 新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会</p> <p>会費に関する規程</p> <p>(有期免除の基準)</p> <p>第8条 有期免除に対する基準は次のとおりとする。</p> <p>(1) 療養のため1箇年以上職を離れている者</p> <p>(2) 出産および育児のため休職している者</p> <p>(3) 海外勤務に就く者</p> <p>(4) 災害に被災した者</p> <p>(5) その他、理事会において免除が妥当と承認された者</p> <p><u>第9条 前条の規程に基づき、会費免除の取り扱いを受けようとする者は、会費免除申請書により、その旨を本会に申請するものとする。</u></p> <p>附 則</p> <p>1 この規程は、平成18年4月1日より施行する。</p> <p>2 この規程は、平成25年4月1日から施行する。</p> <p>3 この規程は、令和5年3月21日から施行する。</p> <p><u>4 この規程は、令和5年5月21日から施行する。</u></p>	<p>公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会</p> <p>会費に関する規程</p> <p>(有期免除の基準)</p> <p>第8条 有期免除に対する基準は次のとおりとする。</p> <p>(1) 療養のため1箇年以上職を離れている者</p> <p>(2) 出産および育児のため休職している者</p> <p>(3) 海外勤務に就く者</p> <p>(4) 災害に被災した者</p> <p>(5) その他、理事会において免除が妥当と承認された者</p> <p>附則</p> <p>1 この規程は、平成18年4月1日より施行する。</p> <p>2 この規程は、平成25年4月1日から施行する。</p> <p>3 この規程は、令和5年3月21日から施行する。</p>	<p>(追加)</p> <p>有期免除者の申請に関する条項がなかったため追加。</p>

第 102 回 公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 定時総会議事録

令和 5 年 6 月 18 日（日）13:00 から、鹿児島医療技術専門学校 平川校 大講義室（3号館3階）において定時総会を開催した。今回は、新型コロナウイルス感染は、2類から5類へと移行しましたが、慎重に検討を重ねた結果Web併用開催という形で総会することとした。

総会次第

- 1・開会の辞
- 2・会長挨拶
- 3・資格審査
- 4・議長団選出
- 5・議事録署名人選出
- 6・議事
 - 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告に関する件
 - 議案第 2 号 令和 4 年度決算報告に関する件
 - 議案第 3 号 令和 4 年度監査報告に関する件
 - 議案第 4 号 令和 5 年度事業計画案に関する件
 - 議案第 5 号 令和 5 年度収支予算案に関する件
 - 議案第 6 号 役員選挙に関する件
- 7・議長団解任
- 8・その他
- 9・閉会の辞

出席者

理事 太田原 美郎 藤崎 拓郎 野中 康博 渡邊 義治 大迫 俊一 伊藤 大助
藤崎 誠 脇田 慎一 浮田 啓一郎 奥 好史 堀上 英昭 市來 守
東 幸浩 大迫 勇 前田 健一郎

監事 池田 睦

・議決権のある会員総数	595 名 (令和 5 年 6 月 01 日 現在)
・出席会員数	43 名
・議決権執行書	365 枚
・議決権の総数	408 枚

総会開始

1. 開会の辞

野中 康博 副会長による第 102 回定時総会開会の辞が行われた。

2. 会長挨拶

太田原 美郎 会長より挨拶。

3. 資格審査

総務理事より正会員数 595 名 (令和 5 年 6 月 1 日現在) のうち議決権行使書によるものを含め 408名が出席し総正会員数の2分1以上ありますので、総会が成立する旨の報告が行われた。

4. 議長団選出

会場からの立候補はなく、執行部より正議長に鹿児島医療技術専門学校の松村 康博 氏、副議長に鹿児島医療技術専門学校の馬場 祥吾 氏を推薦し、満場一致で選出された。

5. 議事録署名人選出

大迫俊一総務理事より鹿児島県診療放射線技師会 定款第31条2項に沿って議長及び総会に出席した理事代表者 3 人 (太田原 美郎、藤崎 拓郎、野中 康博) を議事録署名人とする説明が行われた。

6. 議事：議案第 1 号～議案第 3 号

正議長より議事議案第 1 号について説明を執行部に求めたところ、議案第1号、令和 4 年度事業報告に関する件について太田原 美郎 会長から総括的報告があり、また大迫 俊一 理事から出席会員に提出された総会資料による詳細な説明報告がなされた。

そのあと議事議案第2号、令和4年度決算報告に関する件について渡邊 義治 理事から出席会員に提出された総会資料に記載された貸借対照表・正味財産増減計算書・貸借対照表及び正味財産増減計算書の付属書類による詳細な説明報告がなされた。

続いて議案第3号、令和4年度監査報告に関する件について池田 睦 監事より会務執行は的確に行われており、事業については順調に執行運営されている。また会計処理も間違いなく処理されていることの報告がなされた。

以上の報告を受け、議事議案第1号から議案第3号までの一括質疑応答に入ったが、会場より質疑は無く正議長が議案ごとに承認を求めたところ、議事議案第1号から議案第3号まですべて満場異議なくこれを承認可決した。

7. 議事：議案第4号～議案第5号

副議長より議事議案第4号と議案第5号までの説明を執行部に求めたところ、議案第4号、令和5年度事業計画案に関する件について太田原 美郎 会長から提案があり、続いて議案第5号、令和5年度収支予算案に関する件について渡邊義治理事から詳細な説明報告がなされた。

以上の提案を受け、議事議案第4号と議案第5号までの一括質疑応答に入った。会場より他に質疑は無く副議長が議案ごとに承認を求めたところ、議事議案第4号および議案第5号はすべて満場異議なくこれを承認可決した。

8. 議事：議案第6号

副議長より議案第6号、役員選挙に関する件について説明を執行部に求めたところ、太田原美郎理事より鹿児島県診療放射線技師会 定款第18条により、現在の理事の任期は本総会の終結時までとなっており、役員選挙規定に則り選挙告示を行ったことについて説明がなされた。

続いて、選挙管理委員長 厚生連病院 中島 さおり氏より、任期満了に伴う役員選挙で、定数は理事24名・監事2名、令和5年4月に令和5年・6年度役員選挙の告示を全会員に郵送されたことの説明がなされた。令和5年6月8日午後5時の締切り時点で立候補・推薦候補合わせて理事23名・監事2名の届出があったことの報告がなされた。本来であれば定款28条第3項に沿って候補者ごとに決議となるが、候補者が定員を超えなかった為、役員選挙規定規程 第10条の無投票当選に該当し、理事23名・監事2名を当選者とした。当選者は下記の通りである。

理事	氏名	太田原 美郎
理事	氏名	藤崎 拓郎
理事	氏名	前田 健一郎
理事	氏名	堀上 英昭
理事	氏名	伊藤 大助
理事	氏名	藤崎 誠
理事	氏名	浮田 啓一郎
理事	氏名	市來 守
理事	氏名	脇田 慎一
理事	氏名	大迫 俊一
理事	氏名	吉田 紫織
理事	氏名	東 幸浩
理事	氏名	渡邊 義治

理事	氏名	野中	康博
理事	氏名	坂口	右己
理事	氏名	熊谷	繁夫
理事	氏名	木場	淳
理事	氏名	米重	亮馬
理事	氏名	木原	悠太
理事	氏名	愛下	剛
理事	氏名	本村	克朗
理事	氏名	元	俊晶
理事	氏名	木佐貫	克朗
監事	氏名	池田	睦
監事	氏名	米山	光明

9. 議長団解任

10. その他

出席会員及び理事より議事案件以外の報告はなかった。

11. 閉会の辞

すべての審議を終え、本総会が終了し、野中 康博 副会長により閉会が宣言された。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第31条2項に沿って議長及び総会に出席した理事代表者3人（太田原 美郎、藤崎 拓郎、野中 康博）がこれに署名する。

2023年6月18日

議長

松村 康博

松村康博

松村 康博 (2023年6月22日 10:36 GMT+9)

馬場 祥吾

馬場祥吾

馬場 祥吾 (2023年6月23日 14:14 GMT+9)

理事

太田原 美郎

太田原美郎

太田原美郎 (2023年6月24日 22:40 GMT+9)

藤崎 拓郎

藤崎拓郎

藤崎拓郎 (2023年6月23日 14:43 GMT+9)

野中 康博

野中康博

野中 康博 (2023年6月23日 18:08 GMT+9)

2023年6月20日

議事録作成 大迫 俊一

大迫俊一

大迫 俊一 (2023年6月22日 10:32 GMT+9)

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会
令和 5 年度第 2 回理事会

日時 令和 5 年 6 月 18 日 17 時 00 分～

場所 鹿児島医療技術専門学校 (Web 併用)

出席理事

太田原 美郎 藤崎 拓郎 野中 康博 渡邊 義治 大迫 俊一 伊藤 大助
藤崎 誠 脇田 慎一 浮田 啓一郎 前田 健一郎 市來 守 堀上 英昭
東 幸浩 木場 淳 米重 亮馬 木原 悠太 愛下 剛 本村 克朗
木佐貫 克朗

(Web 会議システムを通じての出席)

元 俊晶

欠席理事：

吉田 紫織 坂口 右己 熊谷 繁夫

理事 23 名 (2023 年 6 月 18 日時点) のうち出席理事 20 名 (WEB 参加を含む) 定款第 36 条の定足数を超えているので理事会は成立した。

監事：池田 睦 ・ 米山 光明

議長：太田原 美郎

議事録署名人：太田原 美郎 ・ 藤崎 拓郎 ・ 野中 康博 ・ 池田 睦

議題

議題 1 代表理事 (会長) の選定

議題 2 副会長 2 名の選定

議題 3 常務理事 7 名の選定

議題 4 地域理事 6 名の選定

議題 5 その他

会を始めるにあたり定款の定款第 35 条に則り、常務理事の 藤崎拓郎理事 を議長とし直ちに議事に入った。

開会挨拶

議長より理事の過半数以上が出席しており、令和 5 年度第 2 回理事会の開催が宣言された。太田原理事は、議事録採取人に大迫理事を指名し、議事に入った。

一部理事は Web 会議システムを利用しての出席であるが、議長は、審議に先立ち出席者の姿及び音声が他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するときと同等に相互に円滑に意思の疎通ができることを確認した。

第 1 号議案 代表理事（会長）の選定

議長より代表理事の選出について説明があり、理事の中から立候補者がいないか確認。立候補するものがいなかったため、議長より太田原美郎氏を代表理事と推薦し満場一致をもって原案は承認可決した。太田原会長より就任の挨拶があり引き続き副会長、常務理事、地域理事の推薦がされた。

第 2 号議案 副会長 2 名の選定

太田原会長より副会長 2 名として、藤崎 拓郎 理事と 大迫 俊一 理事の推薦があり満場一致をもって原案は承認可決した。

第 3 号議案 常務理事 7 名の選定

太田原会長より常務理事 7 名として以下の 7 名の推薦があった。

- 1, 表彰 : 野中 康博 理事
- 2, 財務 : 渡邊 義治 理事
- 3, 福利厚生 : 愛下 剛 理事
- 4, 編集・広報 : 浮田 啓一郎 理事
- 5, 組織 : 木場 淳 理事
- 6, 学術 : 藤崎 誠 理事
- 7, 総務 : 大迫 俊一 理事

候補者については満場一致をもって原案は承認可決した。

第 4 号議案 地域理事 6 名の選定

太田原会長により地域理事として以下の 6 名が任命された。

- | | |
|-----------|-------------|
| 鹿児島地域理事 | : 伊藤 大助 理事 |
| 北薩地域理事 | : 前田 健一郎 理事 |
| 霧島・始良地域理事 | : 坂口 右己 理事 |
| 大隅地域理事 | : 熊谷 繁夫 理事 |
| 大島地域理事 | : 元 俊晶 理事 |
| 南薩地域理事 | : 木佐貫 克朗 理事 |

第5号議案 その他

(1) 市民健康まつり負担金について（渡邊財務理事）

7月16日(日)に開催される令和5年度市民健康まつりへの負担金が290,000円であることの説明があり、6月に振込予定であることの説明があった。

以上、市民健康まつり負担金について出席理事全てが同意し承認された。

(2) 次回理事会について

新体制による理事会を早ければ7月にでも行うことが理事会にて確認された。

他に検討事項はなく常務理事会が終了となった。

閉会

議長より全ての議事が終了し、令和5年度第2回理事会の閉会が宣言された。

以上の決議を明確にするため。この議事録を作成し定款第38条2項に沿って、会議に出席した理事及び監事の中から指名した議事録署名人2人以上がこれに署名（電子署名及び認証業務に関する法律第2条第1項に規定する電子署名を含む。）するものとする。

今回は、太田原 美郎 ・ 藤崎 拓郎 ・ 野中 康博 ・ 池田 睦 を議事録署名人とする。

議事録署名人： 会長 太田原 美郎

太田原美郎

太田原美郎 (2023年6月24日 22:42 GMT+9)

理事 藤崎 拓郎

藤崎拓郎

藤崎拓郎 (2023年6月22日 11:42 GMT+9)

野中 康博

野中康博

野中康博 (2023年6月22日 18:22 GMT+9)

監事 池田 睦

池田 睦

池田 睦 (2023年6月24日 22:35 GMT+9)

令和5年6月18日

議事録作成者 理事 大迫 俊一

大迫俊一

大迫俊一 (2023年6月22日 10:42 GMT+9)

心からおススメしたい注目の癒しスポット！

【南薩地域】馬場病院 長野勝悟

テレビや新聞で幾度か紹介され、日置市の人気総選挙で第1位になった「吹上妙見神社と巨石群」をご紹介します。ここはぜひ訪れていただきたい場所です。初めて聞かれたかたも多いと思いますが、実は昨年から急速に注目され始めたばかりです。「行ってみたい！」と欲していただけで、その魅力や耳寄りな情報をお伝えしたいと思っております。なお、文中に（QR）と表示リンクを設けましたので、スマートフォン等をご用意いただけますと、VRやカラー画像でよりわかりやすく、楽しくご覧いただけるかと思っております。（QR）

▼美しい参道と吹上妙見神社

妙見神社は無人で谷山ICから約20分、日置市吹上町中之里の「宮坂」交差点から南へ約300m、国道270号脇の市道に駐車スペースがあり訪れやすい場所です。（QR）

一の鳥居の前になると、不思議な世界に入っていくような神秘的な参道が現れます。小鳥のさえずりもあり、なんとも心地よく、晴れた日には水玉模様の木漏れ日が参道に映し出され、12月中旬には、すばらしく美しいもみじの絨毯と紅葉で彩られます。

二の鳥居をくぐると土俵があります。恒例の「妙見神社相撲大会」が令和5年10月29日に開催予定で、鹿児島県内の高校相撲部が勢ぞろいし、見ごたえのある取り組みが観られます。また、子どもや社会人の部もあり参加者募集中です。（QR）参加費・観覧料無料

社殿の「妙見神社由緒書」に祭神は天之御中主神（アメノミナカヌシノカミ）と妙見大菩薩と記載があります。天之御中主神は天地創造の際、最初に現れた三神の一神として古事記に記され、多くの方が最高神として崇めています。1280年に伊作家初代の久長が創建し、10代の日新公が相州家を継ぎ、息子の貴久公が島津本家15代の家督を継いだ後も、戦の前に必勝祈願し勝利したり、社殿等を整備したりし、国宝の霧島神宮を重建した21代島津吉貴公も吹上妙見神社の「宮殿と石階を改造した」と記されています。島津家が代々地域住民とともにこの地を大切にしていたことがわかります。境内の手水鉢や二つの石碑も趣があります。



12月中旬の吹上妙見神社の参道



妙見神社と
巨石の写真



妙見神社
位置情報



妙見神社
相撲申込



大汝牟遅神社
位置情報



伊作太鼓
踊り動画

▼吹上妙見神社の巨石群と自然にできたハートの形

社殿の後方には約20もの巨石が鎮座します。まず目を引く高さ約5mの「すべらない、おちない岩」は、合格祈願、必勝（必笑）祈願にご利益があるとされます。階段を上がると、男性、女性、子どもを思わせる岩や、修験者が彫ったと思われる、「努力」「祈」「成功」の文字がある岩、神様のお顔が浮き出たような岩があります。また、「良縁」を連想させるハートのくぼみや斑点のある岩、ハートのオブジェのような木の根や幹の穴があります。

私は吹上妙見神社と巨石は「ご縁を結んでくださる場所ではないか」と思います。週2回程の清掃を行い、「天之御中主神様、お助けいただきましてありがとうございます。」と感謝の思いを伝えるようになってから、多くの素敵な出会いをいただいていると感じます。



▼活動を始めたきっかけと思い

地域の歴史に興味をもち、神社を清掃するきっかけを作ってくれたのは息子たちでした。鹿児島市内で診療放射線技師として勤務させていただいている長男が、当時通っていた伊作小学校で伝統に行われている「日新公いろは歌かるた大会」にむけ、いろは歌を暗唱し、次男と島津家のことなどを話題にしていました。私は話についていけず、地元の事を知ろうと「吹上郷土研究会」に入会しました。たいへん勉強になり、薩摩を立て直し英雄戦国島津氏と呼ばれる日新公島津忠良や、孫の島津四兄弟の義久、義弘、歳久、家久が、近くにある九州最大規模の山城である伊作城で生まれたこと。当時から大切にされた大汝牟遅神社、妙見神社、南方神社の他、500年以上の歴史がある8月28日29日の伊作太鼓踊りや11月23日の大汝牟遅神社の流鏝馬などの伝統行事が受け継がれており、吹上町には島津家ゆかりの名所や伝統が数多くある事を知りました。そして「日新公いろは歌」は、薩摩の教えの礎として受け継がれ、西郷隆盛や大久保利通をはじめ明治維新の獅子たちも歌を誦んじていました。吹上の地やいろは歌があったからこそ、日本の近代国家成立につながったと誇らしく感じました。また我が長野家は、四兄弟の末弟である島津家久公と息子の豊久公の家臣の末裔であることも教わりました。（島津家臣団系図集、野田幸敬編著）

これらを知り、古より大切にされてきた場所や伝統は守るべきであることと、先祖が島津家に仕えていたことを知り、これほど魅力がありながら、人口が減りつつある吹上を盛り上げるために活動したいという使命感を抱きました。そのような折、土木建設業を営み、献身的に子どもたちに相撲を教えている友人が、妙見神社を盛り上げたいという思いを持っていることを知り、いっしょに整備を進めることにしました。当時の吹上妙見神社は、六月灯や相撲大会など定例の行事の前や年末等、年に数回整備をする程度で、落ち葉が散乱し、竹が茂り薄暗く訪れづらい場所になっていました。そこで管理者の神社総代に相談し、二年がかりで許しを得て、2020年1月から整備を始めました。地域のみなさんにもご協力いただき、巨石群の西方の竹林を伐採したところ、東シナ海や甕島、街並みも見える景色に感動しま

した。さらに数回の作業を続け、巨石群の北側を伐採すると、大汝牟遲神社の参道が妙見神社に向いていることがわかり、つながりを感じてさらに思いが強くなりました。その竹で作ったお札があり、絵馬のように捧げられますので是非ご利用ください。

▼綺麗になってからの素敵な出来事

昨年から南日本新聞に3回、テレビで4回、必勝祈願、合格祈願の聖地などに紹介されました。全国放送の「出川哲朗の充電させてもらえませんか？」の取材では、急遽私が案内させていただくことになり、出川さんと「ぺこぱ」のしゅうぺいさんが、合格祈願を紹介し「ネタがすべりませんように」と必笑祈願をおこないました。また、「どんかご」「news every」へも出演いたしました。昨年10月には、友人の奥様のAsse1今用さんにご縁があり、バイオリン演奏会を巨石で催し、約100名の方々がその音色に酔いしれました。(QR)

令和5年1月には、全国的な人気占い師「ゲッターズ飯田」さんが「2023鹿児島県最強パワースポットは吹上町の大汝牟遲神社」とテレビで発表され、その流れで多くの方々が妙見神社にも訪れています。また、鹿児島県、日置市、伊作地区公民館からもご協力をいただき、ネオ日置計画の日置市総選挙一位を獲得した特典で、VRの妙見神社や巨石が市内で最初に作成され、8月末に完成しましたのでご覧ください。(QR)。また、鹿児島県主催の「かごしまよかところ旅事業」が令和5年11月～翌1月に企画されており、巡るスポットの一つに妙見神社が選ばれました。皆様のおかげで、県外も含め参拝客が大幅に増えており、神社総代や地域の方々から喜びの声をいただいております。

▼吹上妙見神社の巨石へのおさそい

「お掃除が大変ですね」とも言われますが、そんなことはなく、心の赴くままに、時間を見つけて行っています。この空間を多くの方々に体感していただけたら素敵です。現代は収益や利便性を求め、近代的な建物やデジタル社会の中で、時間に追われてストレスが多いと感じます。それ故に、自然の中で落ち着ける時空間が求められていると思います。

「植物が二酸化炭素を吸収するように、自然はストレスを吸収し、浄化してくれる」という友人の言葉を聞き共感しました。吹上妙見神社と巨石は、心からおススメしたい癒しスポットです。近くに未紹介の吹上温泉や千本桶、ランチスポットもあります。ぜひお立ち寄りください。タイミングが合えばご案内致しますので、事前にご連絡をくださいませ。



(連絡先：馬場病院 ☎099-296-2611 内線 159 長野勝悟)



バイオリン
演奏会動画



ネオ日置
計画VR



妙見神社
VR



大汝牟遲
神社VR

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会 行事・活動予定

2023年

5月	7日(日)	表彰委員会	相良病院
	10日(水)	長崎大学高度被ばく医療支援センター 原子力災害医療県別意見交換会	相良病院
	17日(水)	第55回 鹿児島CT研究会	WEB
	20日(土)	第1回 甲状腺簡易測定研修(鹿児島県)	鹿児島県市町村自治会館
	21日(日)	令和4年度 期末監査	坂元事務所
	21日(日)	令和5年度 第1回理事会	坂元事務所・WEB
6月	4日(土)	第1回 原子力災害医療基礎研修	WEB
	5日(日)	第2回 原子力災害医療基礎研修	WEB
	11日(日)	令和5年度 フレッシュヤーズセミナー	原田学園・WEB
	18日(日)	第101回 定時総会及び春季学術大会	原田学園・WEB
	18日(日)	令和4年度 第2回理事会	鹿児島医療技術専門学校
	21日(水)	第72回 鹿児島消化器画像研究会・第22回 鹿児島超音波研究会	未定
7月	1日(日)	FRT九州研修会	沖縄
	9日(日)	令和5年度 第1回告示研修会	鹿児島医療技術専門学校
	16日(日)	令和5年度 市民健康まつり	西原商会アリーナ
	22日(土)	令和5年度 第2回理事会	WEB
	26日(水)	霧島・始良地域研修会	WEB
8月	6日(日)	令和5年度 統一講習会(1日目)	鹿児島医療技術専門学校
	9日(水)	監査(鹿児島県)	坂元事務所
	11日(金)	令和5年度 統一講習会(2日目)	鹿児島医療技術専門学校
	23日(水)	第23回 鹿児島超音波研究会	WEB
	25日(金)	第26回 鹿児島MRI研究会	WEB
9月	7日(木)	第50回 大隅地域研修会	WEB
	17日(日)	令和5年度 第2回告示研修会	鹿児島医療技術専門学校
	21日(木)	第56回 鹿児島CT研究会	WEB
10月	4日(水)	第73回 鹿児島消化器画像研究会	未定
	12日(木)	令和5年度リーダー及びリーダー育成研修会	WEB
11月	中旬	中間監査	坂元事務所
	3日・4日	第18回 九州放射線医療技術学術大会	大分
	11日(土)	第3回 原子力災害医療基礎研修	WEB
	13日(月)	第4回 原子力災害医療基礎研修	WEB
	18日(土)	鹿児島県診療放射線技師会 秋季学術大会(南薩地域研修会)	県立薩南病院・WEB
	18日(土)	第5回 甲状腺簡易測定研修(鹿児島県)	未定
12月	3日(日)	令和5年度 第3回告示研修会	鹿児島医療技術専門学校
	9日(土)	令和5年度 九州地域放射線技師会研修会	福岡

2024年

1月	21日(日)	令和5年度 第4回告示研修会	鹿児島医療技術専門学校
	27日(土)	霧島・始良地域研修会	未定
2月	7日(水)	予定_第74回鹿児島消化器画像研究会・第25回鹿児島超音波研究会	未定
	17日(土)	第5回 原子力災害医療基礎研修	WEB
	19日(月)	第6回 原子力災害医療基礎研修	WEB
3月	未定		

漏洩線量測定事業のご案内

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会では、放射線を取扱う専門職として資格を有する団体の一般社会への利益還元事業と公益事業の一環として、放射線安全管理の啓発を兼ねた環境測定事業を実施しています。基本的には、該当施設会員と放射線管理士部会からの派遣技師と2名で実施する予定です。法令で規定してある測定はX線検査室の周囲だけではなく敷地内病室、居住区域、敷地境界も測定しなければなりません。その測定方法及び測定値の取扱いについての説明も致します。また、測定事業に併せて施設の放射線管理のアドバイスも行っております。

些細な事でもご相談ください。

料金は、会員がいる施設が、基本料金2万円+測定料金1方向5千円、会員がいない施設は基本料金4万円、ただし、歯科医院等の場合は、基本料金は2万円となっています。2回目以降継続される場合は、測定料金が5%（最大20%まで）ずつ安くなります。

ご希望の施設がございましたら、見積等をご提示しますので下記電話メールにてご照会下さい。

公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 放射線管理士部会 担当 藤崎
☎0996-23-4418（川内市医師会立市民病院放射線課） ✉'kagosimart@gmail.com

公益社団法人 鹿児島県診療放射線技師会役員名簿

事務所住所 〒892-0861 鹿児島県鹿児島市東坂元4丁目28-11

2023-2024 年度

役職名		氏名	所属
会長		太田原 美郎	明輝会クリニック
副会長		藤崎 拓郎	川内市医師会立市民病院
		大迫 俊一	相良病院
常務理事	総務	大迫 俊一	(兼務)
	財務	渡邊 義治	清泉クリニック整形外科内科
	学術	藤崎 誠	南風病院
	福利厚生	愛下 剛	大井病院
	広報	浮田 啓一郎	いまきいれ総合病院
	組織	木場 淳	鹿児島市医師会病院
	表彰	野中 康博	菊野病院
理事	総務	脇田 慎一	いづろ今村病院
		市來 守	今村総合病院
		東 幸浩	鹿児島医療技術専門学校
	学術	藤崎 拓郎	(兼務)
		本村 克朗	鹿児島大学病院
		吉田 紫織	相良病院
		堀上 英昭	鹿児島医療センター
		伊藤 大助	米盛病院
	広報	米重 亮馬	鹿児島市立病院
	財務	木原 悠太	鹿児島市立病院
地域理事	鹿児島	伊藤 大助	(兼務)
	北薩	前田 健一郎	川内市医師会立市民病院
	霧島・始良	坂口 右己	霧島市立医師会医療センター
	大隅	熊谷 繁夫	昭南病院
	南薩	木佐貫 克朗	加世田病院
	大島	元 俊晶	鹿児島県立大島病院
監事		池田 睦	白坂医院
		米山 光明	川内市医師会立市民病院(外部)



非イオン性尿路・血管造影剤

イオプロミド「BYL」

300注 20mL・50mL・100mL
370注 20mL・50mL・100mL
300注シリンジ 50mL・80mL・100mL
370注シリンジ 50mL・80mL・100mL

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）薬価基準収載

※ 効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては、製品添付文書をご参照ください。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.



Bayer

製造販売元【文献請求先及び問い合わせ先】

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://pharma.bayer.jp>

【コンタクトセンター】

0120-106-398

<受付時間> 9:00～17:30(土日祝日・当社休日を除く)

Iopromide「BYL」

PP-IOPR-JP-0123-31-03

2022年4月作成

お客様へ、正しさに基づく安心を ご提供いたします。



校正技術能力

年に1回

品質システム
維持能力

維持管理能力

放射線測定器の校正を済ませましょう

正しい測定、確実な放射線・放射能管理を行うためには、使用する測定器が定期的に校正されている必要があります。弊社大洗研究所は、計量法に基づく、校正事業者登録制度(JCSS)におけるγ線の登録業者です。国家標準とトレーサビリティが取れており、信頼性の高い校正サービスを提供いたします。



大洗研究所では、1972年から放射線標準を保有。計量法校正事業者登録制度(JCSS)におけるγ線の校正事業者として登録。また、国際MRA対応認定事業者として、国際相互承認(Mutual Recognition Arrangement)加盟国に通用する認定マーク付きの校正証明書が発行可能です。

● 弊社校正サービスは、ISO9001の要求事項(監視および計測機器の管理)に有効に活用できます。

※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

放射線測定器校正サービス(一般校正)

放射線測定器校正

お問い合わせは

株式会社 **千代田テクノル**

E-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

<https://www.c-technol.co.jp>



PET/SPECT

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、虚血性心疾患診断薬、てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注
放射性医薬品基準フルデオキシグルコース (¹⁸F) 注射液

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、炎症性病変診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP
日本薬局方クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga) 注射液

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔)診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP
日本薬局方塩化タリウム (²⁰¹Tl) 注射液

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注
放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先
日本メジフィジックス株式会社
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。
<http://www.nmp.co.jp> 2016年3月改訂

患者と医療従事者の安全のために—

RaySafeの線量測定ソリューション

RaySafe[™]

RaySafe i3
リアルタイム被ばく測定システム



RaySafe i3は、放射線被ばく線量を抑えるための迅速な対処ができるよう、医療従事者の被ばく状況をお知らせする個人線量計システムです。

RaySafe X2
インテリジェントX線測定器



RaySafe X2は、大型タッチスクリーンベースユニットと、小型半導体センサーを組み合わせた、放射線診断QA用のシンプルなX線測定器です。

For All Your Tomorrows
TOYO MEDIC

東洋メディック株式会社
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-8-5
TEL. (03) 6825-1645
<https://www.toyo-medico.co.jp> E-mail info@toyo-medico.co.jp



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

多様な視点で未来をデザインする
RETHINK WHAT'S POSSIBLE

バッテリー内蔵“1.9kg”の軽量設計
迅速なワークフローを実現

超 軽 量 高 感 度 高 耐 久

AeroDR swift
1417HL

軽量化・把持性・高画質で、カセット撮影に変革を

バッテリー内蔵1.9kg	100μm画素/DQE59%*1	全周くぼみ設計
MIL規格*2	防水・防塵IP56*3	高耐久抗菌設計*4

AeroDR swiftは『デジタルラジオグラフィー-SKR3000』を構成するP-85(製造販売認証番号:228ABBZX00115000)の呼称です。

★KONICAMINOLTAロゴ、シンボルマークは、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標です。★AeroDR swiftは、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。★その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。*1:1mR, 1cycle/mm(DQEの数値はTypical値です。)*2:Method 516.7 Procedure IV Transit Drop(122cm(48インチ)の高さから、合板の上に6平面、12稜線、8頂点、計26箇所を各1回落下させる。)本製品の耐衝撃性能は、無破損・無故障を保证するものではありません。*3:IP規格(防水・防塵規格)は、IEC(国際電気標準化会議)によって定められています。本製品の防水・防塵性能は、完全防水・防塵、無破損・無故障を保证するものではありません。*4:抗菌効果は全ての面に有効ということではありません。また、抗菌は感染を完全に防げるわけではありません。

製造販売元:コニカミノルタ株式会社 販売元:コニカミノルタジャパン株式会社 105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 <http://www.konicaminolta.jp/healthcare>



Introducing a new era of
GE HealthCare



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00~18:00 ※土・日・祝を除く

gehealthcare.co.jp

JB08081JA

X線CT装置

NAEOTOM Alpha with Quantum Technology CT redefined.

www.siemens-healthineers.com/jp

The world's first photon-counting CT

イノベーションにより技術が飛躍的に進歩すると、常識が変化することがあります。世界初*のフォトンカウンティングCTの登場はまさにその瞬間と言えます。フォトンカウンティング検出器を採用したNAEOTOM Alphaは、CTの定義を一新しました。QuantaMax detectorは先進的な直接信号変換をベースとして開発されており、より多角的に臨床情報を得ることが可能になります。

*2022年2月 自社調べ



SIEMENS
Healthineers

全身用X線CT診断装置 NAEOTOM Alpha 認証番号: 304AIBZX00004000

FUJIFILM
Value from Innovation

低被ばく、なのに診える。

AI技術を活用して設計された画像再構成技術「IPV」が、高いノイズ低減率においても、画像の質感を維持。低線量時でも視認性の優れた画像を提供します。

※1
IPV
Powered by
REiLi



SCENARIO View

販売名：全身用X線CT診断装置 SCENARIO View
医療機器認証番号：230ABBZX00027000

製品サイトはコチラ

FUJIFILM

富士フイルムヘルスケア株式会社

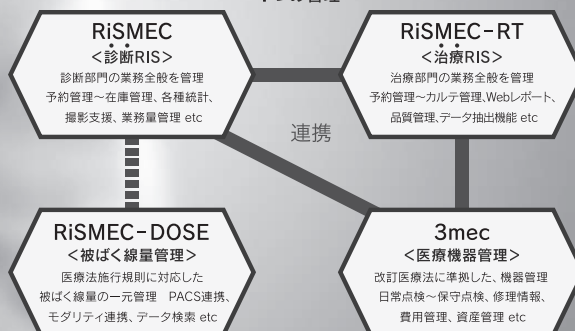
〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号
<https://www.fujifilm.com/thc>

※1 IPVはIterative Progressive reconstruction with Visual modelingの略称です。AI技術のひとつであるMachine Learningを活用して開発した機能です。導入後に自動的に装置の性能・精度が変化することはありません。
●富士フイルムは医療画像診断支援、医療現場のワークフロー支援、そして医療機器の保守サービスに活用できるAI技術の開発を進めこれらの領域で活用できる技術を「REiLi(レイリ)」というブランド名で展開しています。
●SCENARIO、SCENARIO Viewは富士フイルムヘルスケア株式会社の登録商標です。

システムに
求められるもの
それは
労力なしでプラスα

私たちメディカルクリエイトが、
放射線業務を力強くトータル支援。

4つの管理



<放射線業務を力強くサポートするシリーズ>

<http://www.medical-create.com>



MEDICAL CREATE

株式会社メディカルクリエイト

TEL 082・568・1920 FAX 082・263・1586

〒732-0827 広島市南区福荷町1-1 ロイヤルタワー 504 営業所(東京・大阪・中四国・福岡・東北・開発センター)

Canon



Intelligent healthcare made easy

Introducing our new approach to AI in healthcare

AIテクノロジーを活用した、新しい医療価値の創出——。その世界の起点を私たちは変わることなく、尊い「いのち」への貢献であると考えています。

一人ひとりの患者さんのペーシエント・ジャーニー。さまざまなシーンで、よりパーソナライズされた高精度な診断を支えるのは、高精度データです。

高精細検出器をはじめとする独自技術を、機械学習・深層学習の技術と融合させる。私たちのアプローチから生まれたソリューションはすでに、診断の「質」の向上、CTにおける被ばく量の低減など、新たな医療の世界をかたちづくっています。

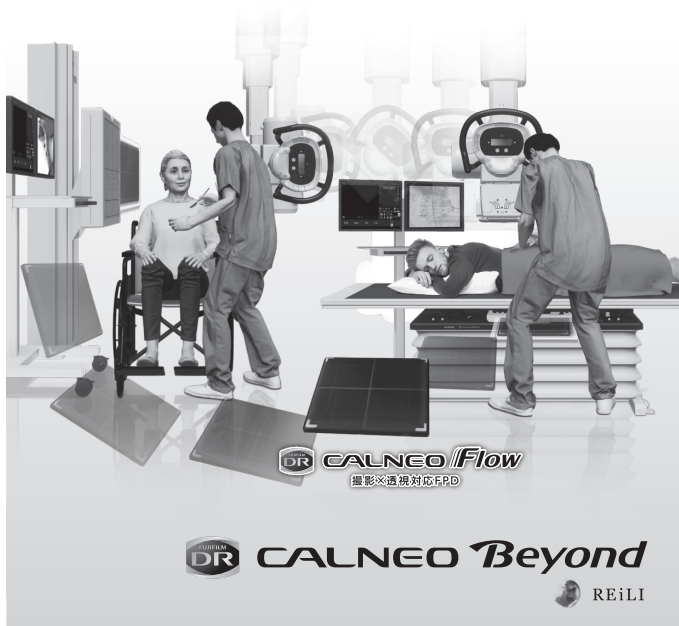
<Altiivity> は、キヤノンメディカルシステムズのAIソリューション・ブランドです。

Z000023-08

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

FUJIFILM
Value from Innovation



撮影と透視、 一部屋で。

検査室の効率的な運用を実現。

低被ばく。なのに、高画質。

検査はだれもが快適に。

DR CALNEO Beyond
REiLi

- CALNEO、CALNEO Beyond、CALNEO Flow、DCE、Virtual Grid、Virtual Gridロゴ、Hydro AG、Hydro AGロゴは富士フイルム株式会社の登録商標です。
- FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。 販売名：X線透視撮影装置 CALNEO Beyond 医療機器認証番号：第305ABBZX00007000

富士フイルムヘルスケア株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂九丁目7番3号

<https://www.fujifilm.com/fhc>

Nemoto



ヴェールを脱いで、
「知の領域」へ。

最先端の造影理論を内蔵した 「考える注入装置」 DUAL SHOT GX7

その注入装置が内蔵したのは、体重入力を重視した最新の造影理論と卓越のインターフェース。理論は、より正確な撮影タイミングを提供し、インターフェースは操作の負担を大きく軽減します。多彩な撮影スキルとより確実な操作性を両立したDUAL SHOT GX7。



DUAL SHOT GX7
CT CONTRAST DELIVERY SYSTEM

株式会社 **根本杏林堂**
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
<http://www.nemoto-do.co.jp>

